

**社会福祉運営事業**

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 社会福祉事業の円滑な執行を支援するため。

効果 社会福祉の増進に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・社会福祉事業全般の運営に係る経費を執行した。
- ・社会福祉事業全般に係る福祉総合システムの機器借料や保守に係る経費を執行した。
- ・社会福祉法人の設立、定款変更等の認可事務を行った。
- ・社会福祉法人の指導監査等を実施した。
- ・ポスターコンテストや講演会など、社会を明るくする運動事業を保護司会とともに行った。
- ・更生保護の仕事に従事している保護司会に対し、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,693	29,420	28,987		433
主な支出内訳				
11節	福祉総合システム等消耗品費			1,029
	ポスターコンテスト関連消耗品費			20
13節	福祉総合システムソフトウェア保守委託料			4,432
	社会福祉法人監査支援業務委託料			702
	玉縄寄附地鑑定委託料			0
	草刈業務委託料			33
	緊急援護貸付事業委託料			430
14節	福祉総合システム機器賃借料			22,161
19節	保護司会補助金			180

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**社会福祉協議会支援事業**

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市社会福祉協議会

意図 地域福祉活動推進の要として、中心的役割を担う社会福祉協議会への助成を行うため。

効果 事業補助を行うことにより社会福祉協議会の財政基盤を安定させる。

【 事業の内容 】

- ・社会福祉法の規定により地域福祉の推進を図る団体として組織されている社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,516	46,516	46,516		0

主な支出内訳

19節 鎌倉市社会福祉協議会補助金

46,516

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**民生委員児童委員活動推進事業**

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 民生委員等

意図 市の地域福祉の一翼を担う民生委員児童委員の活動を支援するため。

効果 地域福祉の増進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 民生委員法及び児童福祉法に基づき委嘱された民生委員児童委員の活動を支援した。
- ・ 地域の福祉相談に応じ、行政機関と協力して地域のための活動をする民生委員児童委員の活動支援として協議会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
39,007	39,007	38,537		470
主な支出内訳				
1節 民生総務嘱託員報酬 20人				3,672
民生嘱託員報酬 203人				29,816
民生委員推薦会報酬 4人				74
事務補助嘱託員報酬 2人				2,056
9節 事務補助嘱託員等費用弁償				103
19節 民生委員・児童委員協議会補助金				2,816
主な特定財源				
・ 国県支出金				14,150

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**戦傷病者戦没者遺族等援護事業**

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 戦没者の遺族、原子爆弾被爆者及び市民

意図 戦没者の追悼、原子爆弾被爆者に対する援護を通じ、平和を祈念するため。

効果 対象者の生活を援護や安定を目指し、福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 戦没者の追悼式典を遺族等と行った。
- ・ 鎌倉市遺族会へ補助金を交付した。
- ・ 鎌倉市被爆者の会へ補助金を交付した。
- ・ 本市の援護資格者として認定を受けた市民に対して、援護手当を支給した。
- ・ 戦没者等の遺族への給付金等請求受付事務等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,492	4,492	4,138		354
主な支出内訳				
8節	戦没者追悼式参列者記念品等			186
11節	消耗品費			35
	印刷製本費			9
12節	筆耕翻訳料			2
13節	戦没者追悼式祭壇等設営業務委託料			59
	戦没者追悼式献花及び祭壇盛花設置業務委託料			238
19節	鎌倉市遺族会補助金			158
	鎌倉市被爆者の会補助金			75
20節	被爆者援護手当 146人			3,376
主な特定財源				
	・国県支出金			70

行旅病人死亡人援護事業

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 行旅病人、行旅死亡人等及び同伴者

意図 行旅病人等の救護等のため。

効果 行旅病人等の救護等を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 行旅病人の援護については、実績がなかった。
- ・ 行旅死亡人の火葬、官報公告、遺骨の保管等を行った。
- ・ 「墓地、埋葬等に関する法律」第9条の規定に基づき、引き取り手のない遺体の取扱いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,642	1,642	714		928
主な支出内訳				
8節 行旅死亡人遺骨保管謝礼				90
12節 行旅死亡人官報公告掲載料				11
13節 行旅死亡人移送及び火葬等業務委託料				206
墓地埋葬法による遺体取扱委託料				407
主な特定財源				
・ 国県支出金				853

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

中国残留邦人等支援事業

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 永住帰国した中国残留邦人等

意図 中国残留邦人等の生活の支援を行うため。

効果 中国残留邦人等の老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしを実現する。

【 事業の内容 】

- ・中国残留邦人等で、世帯の収入が一定の基準に満たない方などがいなかったため、生活支援給付金を支給しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	0		10

主な支出内訳

20節 生活支援扶助

0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**住宅支援給付事業**

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 申請時に離職後2年以内かつ65歳未満の者で、就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者又は喪失するおそれのある者

意図 住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行うため。

効果 対象者が住宅の確保等の支援を受けながら、再就職の実現に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・対象者に住宅支援の給付を行った。
- ・住宅確保・就労支援員による就労確保のための支援などを行うことにより、常用就職に向けた援助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,459	8,459	5,615		2,844
主な支出内訳				
1節 住宅確保・就労支援員報酬 2人				3,110
9節 住宅確保・就労支援員費用弁償				195
11節 消耗品費				65
20節 住宅支援給付扶助費	単身世帯 10世帯 複数世帯 5世帯			2,245
主な特定財源				
・国県支出金				5,615

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

<b>国民健康保険高額療養資金貸付事業</b>	【 保険年金課 】
-------------------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市国民健康保険の被保険者の属する世帯

意図 高額な療養費の支払いが困難な者に対し、高額療養費の支給見込み額を限度として貸付けるため。

効果 被保険者が高額医療の急な支払いに対応することができる。

【 事業の内容 】

・高額な療養費の支払いが困難な者に対し、高額療養費の支給見込み額を限度として貸付けを行うものであるが、申請者がいなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100
主な支出内訳				
21節 国民健康保険高額療養資金貸付金				0



**国保組合支援事業**

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族

意図 国民健康保険組合が行う国民健康保険事業に要する費用に対する補助金であり、保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で交付するため。

効果 組合員の安定した医療保障が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合員とその家族1人あたりに70円を補助金として交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
80	80	78		2
主な支出内訳				
19節 県建設連合国保組合補助金				48
県建設業国保組合補助金				30

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

<b>国民健康保険事業特別会計繰出金</b>	【 保険年金課 】
------------------------	-----------

【 事業の内容 】  
 ・ 国民健康保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,954,072	1,645,951	1,349,914		296,037

主な予算内訳	
28節 繰出金	1,349,914

主な特定財源	
・ 国県支出金	352,612

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

<b>介護保険事業特別会計繰出金</b>	【 高齢者いきいき課 】
----------------------	--------------

【 事業の内容 】  
 ・ 介護保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,169,500	2,152,100	2,152,100		0

主な予算内訳 28節 繰出金	2,152,100
-------------------	-----------

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎市民自治 ○市民自治

**社会福祉啓発事業**

【 福祉総務課 】

※重点事業(事業CD:0-1-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方

分野 市民自治

施策の方針 市民自治

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 健やかで心豊かに暮らせるまちづくりに向け、新たなコミュニティーや仕組みづくりを進めるため。

効果 地域福祉の推進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 地域で安心して暮らしていくための初期相談に応じる地域福祉相談室を設置し、適切な支援に繋げていく体制の整備を行った。
- ・ 市社会福祉協議会との協働事業として、地域福祉支援室を運営した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,675	6,999	6,927		72

主な予算内訳

13節 地域福祉相談室事業委託料

5,400

19節 地域福祉支援室事業負担金

1,527

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費**

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部発達支援室(発達相談担当)

健康福祉部のうち福祉総務課・臨時福祉給付金担当・生活福祉課(保護担当を除く)・

高齢者いきいき課(介護保険担当を除く)・障害者福祉課・保険年金課(年金担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳

職員給与費	398,509
・ 2節 給料 一般職	183,801
一般職職員 48人	
再任用(短時間) 3人	
・ 3節 職員手当等	153,981
扶養手当	5,192
地域手当	26,479
通勤手当	5,212
超過勤務手当	24,493
休日給	247
管理職手当	5,962
特殊勤務手当	602
期末勤勉手当	75,971
住居手当	7,908
管理職員特別勤務手当	0
児童手当	1,915
・ 4節 共済費	60,727
市町村職員共済組合負担金	60,676
雇用保険料	51

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 10 社会福祉施設費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**福祉センター管理運営事業**

福祉総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市福祉センターの利用者の利便性向上と、施設環境の保持を図るため。

効果 利用者の利便性向上のため、適切な施設の管理を行う。

【 事業の内容 】

・福祉センターの効率的な管理運営を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
43,068	38,934	36,705		2,229
主な支出内訳				
11節	維持管理用消耗品費			267
	光熱水費			13,182
	維持修繕料			2,178
	備品修繕料			95
12節	電信料			94
	消防設備・非常用警報(放送)設備保守点検手数料			205
	自家用電気工作物保守点検手数料			191
	熱源機器保守点検手数料			934
	昇降機保守点検手数料			687
	受水槽法定点検等手数料			491
13節	総合管理業務委託料			17,248
	警備業務委託料			285
	自動ドア保守点検委託料			192
	電話設備保守点検委託料			143
	樹木伐採業務委託料			43
	受変電設備清掃業務委託料			43
	冷温水発生機アスベスト調査業務委託料			220
14節	冷温水発生機賃借料			0
18節	備品購入費			207

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

## 障害者福祉運営事業

【 障害者福祉課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 健康福祉  
施策の方針 地域生活の支援サービス

### 【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に関する施策をより明確にし、よりきめ細かく推進するための障害者福祉計画の着実な推進及び障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の適正かつ円滑な実施を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・ 障害者福祉計画等の進行管理を行った。
- ・ 障害者総合支援法に基づく事業の施行管理等を行った。
- ・ 障害者団体等への支援を行った。
- ・ 障害者等へのサービス利用調整等必要な支援や権利擁護のための援助など相談支援事業を行った。
- ・ 失語症者等成人言語障害者への支援を行った。
- ・ 在宅の障害者の日中活動の場の確保、障害の特性に応じた作業の場の提供及び地域社会との交流の促進により障害者の自立を支援する地域活動支援センター事業の実施を委託した。
- ・ 公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の障害者に給付金を支給し、福祉の向上を図った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
235,736	239,007	229,245		9,762
主な支出内訳				
1節	総合相談窓口非常勤嘱託員報酬 6人			6,169
	障害者介護給付費等審査会委員報酬 15人			3,641
	精神障害相談支援等非常勤嘱託員報酬 1人			588
	障害支援区分認定調査員報酬 2人			2,376
	障害者福祉計画推進委員会委員報酬 7人			114
7節	給付費等事務補助臨時的任用職員賃金			1,340
8節	自立支援協議会報償費			420
	障害者施設訪問歯科検診報償費			903
	障害者福祉相談員等報償費			126
9節	総合相談窓口非常勤嘱託員等費用弁償			528
11節	消耗品費			488
	備品修繕料			27
12節	電信料			51
	自立支援給付医師意見書作成手数料			984
	給付費等支払システム運営手数料			2,804
	成年後見市長申立手数料			7
	手話通訳者等保険料			18
13節	障害者地域活動支援センター運営事業委託料 11ヶ所			186,267

	給付費等支払システム機器保守等委託料	0
	障害者相談支援事業運営委託料	10,900
	障害者福祉計画点字版等作成委託料	486
	成年後見制度利用支援業務委託料	131
	成年後見センター運営業務委託料	3,851
	ケアマネジメント業務等委託料	0
	障害者自立支援システム改修業務委託料	2,786
19節	失語症成人言語障害者支援事業等負担金	404
	育成医療共同審査会業務負担金	46
	成年後見制度利用支援補助金	0
	地域生活サポートセンター事業補助金(余暇活動支援事業)	1,700
	地域活動支援センター事業補助金(フリースペース事業)	1,056
	鎌倉市肢体不自由児者父母の会補助金	147
	鎌倉市身体障害者福祉協会補助金	147
	青い麦の会事業運営費補助金	128
	鎌倉市手をつなぐ育成会補助金	230
	鎌倉市腎友会補助金	40
	神奈川県障害者スポーツ振興協議会運営費補助金	30
20節	外国籍等障害者福祉給付金	312
主な特定財源		
	・国県支出金	16,383



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**障害者生活支援事業**

【 障害者福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等の生活安定及び福祉の向上を図り、必要な生活支援を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

・施設等通所交通費助成費、特別障害者手当等、福祉手当を対象者に給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
171,531	168,197	149,335		18,862

主な支出内訳

20節 扶養共済掛金助成費	772
施設等通所者交通費助成費	33,154
特別障害者手当等	38,166
福祉手当	77,243

主な特定財源

・国県支出金	28,190
--------	--------

扶養共済掛金助成費

半額助成した者	延 52人	243千円
1/4助成した者	延 165人	529千円
合計	延 217人	772千円

※H26年度第二期分をもって助成事業終了。

施設等通所者交通費助成費

身体・知的	延 2,570人	20,493千円
精神	延 1,719人	12,661千円
合計	延 4,289人	33,154千円

福祉手当

国制度	月 額				人員	総額	国庫
	障害児福祉手当及び経過措置分福祉手当		特別障害者手当				
	2～3月分	4～1月分	2～3月分	4～1月分			
	14,180円	14,140円	26,080円	26,000円	延 1,745人	38,166千円	28,190千円
市制度	福祉手当				人員	総額	国庫
	2,000円				延 38,600人	77,243千円	-

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**障害者福祉サービス事業**

【 障害者福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に必要な障害福祉サービスを提供し、日常生活及び社会生活を総合的に支援し、安心して生活を送ることができるようにするため。

効果 障害者等の日常生活の利便性の向上と、安心して社会生活を送ることができる体制の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者が居宅介護等のサービスを利用した場合に居宅介護給付等の支給を行った。
- ・ 身体機能を補い日常生活を容易にするために障害者等の補装具・日常生活用具の給付を行った。
- ・ 障害の内容に合わせた住宅設備改修の際に重度障害者住宅設備改造費の助成を行った。
- ・ デイサービスでの入浴が不可能な身体障害者に訪問入浴サービスを実施した。
- ・ 施設入所・通所している障害者等への施設訓練費等の支給を行った。
- ・ 進行性筋委縮症者に対する身体機能の維持を図るための治療、訓練に係る費用の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,101,406	2,129,973	2,031,260		98,713
主な支出内訳				
8節	特別障害者等認定審査嘱託医報償費			318
12節	更生医療審査等手数料			41
13節	身体障害者訪問入浴サービス事業委託料			4,754
	精神障害者ホームヘルプサービス事業等委託料			0
	虐待防止緊急一時保護事業等委託料			0
19節	短期入所拠点事業所配置事業補助金			1,743
	重度障害者住宅設備改造費補助金			4,033
	在宅重度身体障害者生活介護支援事業補助金			8,071
	在宅精神障害者社会復帰対策推進事業費補助金			0
	地域生活サポート事業補助金			5,192
	グループホーム設置費補助金			1,000
	グループホーム等家賃助成補助金			7,402
20節	日常生活用具給付費			28,977
	補装具給付費			33,823
	更生医療給付費			83,103
	育成医療給付費			501
	療養介護給付費			42,104
	施設入所補足給付等			200,437
	自立訓練給付費			15,740
	短期入所費			91,023

居宅介護支援給付費	126,063
生活介護給付費	860,967
グループホーム等入居費	198,504
移動介護給付費	71,367
障害福祉サービス利用助成費	419
自立支援給付費等サービス利用計画作成費	26,555
児童発達支援給付費	84,247
放課後デイサービス等給付費	91,771
同行援護給付費等扶助費	43,105

主な特定財源

・国県支出金	1,467,399
--------	-----------

重度障害者住宅設備改造費補助金  
助成状況(改造内容別件数)

住宅設備改良(改良箇所重複あり)							9件
	浴 室	便 所	台 所	玄 関	廊 下	そ の 他	
	5ヵ所	3ヵ所	0ヵ所	1ヵ所	1ヵ所	5ヵ所	
県 費						2,016千円	

日常生活用具給付費  
品目別給付状況

電気式たん吸引器	11件	聴覚障害者用通信装置	2件
拡大図書器	8件	ストマ用器具	2,669件
介護用ベッド	0件	その他	47件
入浴補助具	8件	合 計	2,745件

身体障害児者補装具交付事業  
補装具交付(修理)及び自己負担額扶助状況

区 分	交 付			修 理		
名 称	件 数	公 費 負 担	自己負担額扶助	件 数	公 費 負 担	自己負担額扶助
義 肢	8件	3,861千円	76千円	10件	1,719千円	149千円
装 具	77件	7,577千円	582千円	38件	622千円	22千円
補 聴 器	55件	3,054千円	402千円	27件	458千円	33千円
車 い す	24件	5,580千円	536千円	54件	2,503千円	118千円
そ の 他	53件	6,118千円	407千円	1件	8千円	1千円
合 計	217件	26,190千円	2,003千円	130件	5,310千円	323千円
		国 庫				16,117千円
		県 費				9,424千円

更生医療給付費  
給付利用者の状況

じん臓機能障害	肢体不自由	その他	合計
46人	2人	19人	67人

自立支援給付支給事業

障害者福祉サービス給付費等			
地域生活支援事業	日中一時支援	17件	443,400円
	経過的デイサービス	0件	0円
	移動支援	2,696件	71,366,690円
	地域活動支援センター	0件	0円
居宅介護(身体・知的・児童・精神)		1,926件	126,062,530円
重度訪問介護		0件	0円
行動支援		304件	16,403,046円
同行援護		423件	20,072,864円
療養介護		150件	32,993,500円
生活介護		4,292件	860,966,645円
短期入所(身体・知的・児童)		1,124件	80,755,873円
県単独短期入所加算		525件	9,436,800円
共同生活介護		160件	14,811,862円
施設入所支援		1,358件	167,882,197円
(施設入所補足給付)		-	32,555,306円
共同生活援助		1,691件	175,139,920円
自立訓練		197件	15,740,387円
計画相談支援		1,721件	26,554,923円
地域移行支援		15件	372,819円
地域定着支援		14件	45,218円
障害児給付費等			
自立訓練		279件	4,505,195円
計画相談支援		630件	84,247,358円
地域移行支援		2,446件	91,115,304円
地域定着支援		31件	655,235円
合計		19,999件	1,832,127,072円
国庫			779,348千円
県費			386,868千円

**障害者社会参加促進事業**

【 障害者福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 在宅の障害者等の社会参加及び外出を支援するため。

効果 障害者等の社会参加の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 聴覚障害者等の依頼により、手話通訳者等を派遣し、聴覚障害者等の情報保障を図った。
- ・ 手話通訳者を週3回、半日、障害者福祉課窓口配置した。
- ・ 手話講習会入門、基礎、中級、上級講座等を開催した。
- ・ 障害者ふれあいフェスティバルを開催した。
- ・ 障害者が自ら運転する自動車を改造する場合に行う自動車改造費の助成は、対象者がいなかった。
- ・ 障害の程度が1級から4級までの下肢・体幹・内部障害、あるいは1級の上肢の障害を有する方に行う自動車運転訓練費の助成は、対象者がいなかった。
- ・ 在宅の重度障害者に福祉タクシー利用券・福祉自動車燃料費助成券等を交付し利用料等の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
45,811	45,811	39,648		6,163
主な支出内訳				
1節	手話通訳嘱託員報酬 3人			772
8節	手話通訳者等派遣報償費			2,026
9節	手話通訳嘱託員費用弁償			59
11節	福祉タクシー券等印刷製本費			217
12節	福祉タクシー券等事務手数料			996
13節	手話講習会開催等委託料			1,336
19節	障害者ふれあいフェスティバル開催負担金			319
20節	身体障害者自動車改造費助成費			0
	身体障害者自動車運転訓練費助成費			0
	福祉タクシー利用料金等助成費			33,923
主な特定財源				
	・国県支出金			2,555
福祉タクシー利用料金等助成事業利用状況				
券種	類	交付者数	利用枚数	執行額
タクシー	利用券	1,278人	延 40,211枚	20,253千円
自動車	燃料費助成券	790人	延 8,993枚	13,489千円
福祉	有償運送助成券	22人	延 604枚	181千円
合	計	2,090人	延 49,808枚	33,923千円

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**障害者就労支援事業**

【 障害者福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 一般就労が困難な障害者等に作業・生活訓練を行い、地域社会の一員として生活できるよう支援するため。

効果 障害者等の雇用の促進と就労の場の確保

【 事業の内容 】

- ・ 在宅の障害者を雇用する事業主に雇用奨励金を支給した。
- ・ 雇用の促進と就労の安定化を図るため、就労後の定着支援事業を行った。
- ・ 企業に就労する知的障害者の定着支援のため、障害者の就労を支援するジョブサポーター派遣事業を行った。
- ・ 就労支援のための訓練給付費を支給し、家賃助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
385,163	385,163	355,002		30,161
主な支出内訳				
8節	障害者雇用奨励金			6,343
	雇用促進対策事業報償費			338
13節	就労後アフターケア事業委託料			2,500
	障害者就労支援員(ジョブサポーター)派遣事業委託料			1,262
19節	障害者訓練等給付事業所家賃助成補助金			10,200
20節	訓練等給付費			334,359
主な特定財源				
	・国県支出金			249,063

発達支援事業

発達支援室

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童等

意図 ライフステージに応じて、その時々に必要な相談及びサービスを利用できるようにするため。

効果 安心して生活できるよう、一体的、総合的にサービスの提供体制を調整・整備する。

【 事業の内容 】

- ・発達障害を含む特別な支援を必要とする児童等の相談及び早期発見、早期支援について保健、福祉、教育等と連携を図りながら実施した。
- ・障害児放課後・余暇支援事業を放課後等デイサービスを行う団体に委託した。
- ・障害児放課後・余暇支援事業及び放課後等デイサービスを行う「障害児活動支援センター」の運営を指定管理者に委託した。
- ・特別な支援を必要とする児童を受け入れている幼稚園に対して補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
40,130	42,305	40,837		1,468
主な支出内訳				
1節 発達支援嘱託員報酬				
理学療法士 2人				4,900
言語聴覚士 4人				9,702
心理士 4人				8,550
保育士 1人				1,051
作業療法士 1人				2,450
嘱託医報酬				
小児神経科医師 1人				791
整形外科医師 1人				791
リハビリテーション医師 1人				1,582
発達支援委員会委員報酬 6人				144
相談支援嘱託員 1人				341
相談支援補助嘱託員 1人				126
8節 講演会等講師謝礼				60
発達支援システム推進協議会委員謝礼				125
9節 発達支援委員会委員費用弁償				0
発達支援嘱託員等費用弁償				87
11節 消耗品費				161
燃料費				58
車両修繕料				64
医薬材料費				0
12節 電信料				34
電子証明書発行手数料				8
普通傷害保険料				359

13節 障害児放課後・余暇支援事業委託料	0
14節 オージオメータ等賃借料	398
19節 特別支援保育運営費補助金	9,048
27節 軽自動車重量税	7

主な特定財源  
・国県支出金

3,017

発達支援事業

事業名	実施状況	
	発達支援事業 (新規相談のみ)	発達相談
言語聴覚相談		103人
リハビリ相談		72人
発達支援指導	発達指導	49人 (延569人)
	心理指導	1人 (延22人)
	言語聴覚指導	114人 (延1,326人)
	リハビリ指導	70人 (延927人)
巡回相談事業 (幼稚園・保育園等)	発達相談	72回 (延177人)
	言語聴覚相談	67回 (延144人)
	リハビリ相談	30回 (延97人)
母子グループ指導		43人 (延239人)
障害児相談支援事業	障害児支援利用援助	69人 (延80人)
	継続障害児支援利用援助	38人 (延52人)

障害児放課後・余暇支援事業(放課後等デイサービスを含む)

事業名	実施状況	
	障害児活動支援センター	開所日数
登録者数		7人
延利用者数		82人
障害児活動支援センター (放課後等デイサービス)	開所日数	307日
	契約者数	104人
	延利用児童数	3,187人
のんびりスペース★大船	開所日数	356日
	登録者数	0人
	延利用者数	0人

特別支援保育助成事業

事業名	対象園	人数
特別支援保育運営費補助金交付事業	17園	47人



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**障害者医療助成事業**

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳の1～2級を持つ障害者等

意図 障害者の医療費を助成することにより、障害者の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図るため。

効果 常時医療を必要とすることの多い障害者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

・療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳1～2級を持つ障害者等(一部所得制限あり・65歳以上新規障害除外)に、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分を全額助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
756,111	756,111	719,782		36,329
主な支出内訳				
7節 臨時的任用職員賃金				317
11節 医療助成事務用消耗品費				20
受診証印刷製本費				19
診療報酬明細書印刷製本費				64
12節 審査支払手数料				7,402
20節 医療扶助費				711,960
主な特定財源				
・国県支出金				130,221
		助 成 件 数	月 平 均 対 象 者	
一 般 保 険 分		延 84,263件		2,843人
後 期 高 齢 者 医 療 分		延 65,116件		1,848人

**障害者施設管理運営事業**

【 障害者福祉課・発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 ・知的障害者、障害児等

意図 ・知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援するため。

・障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図るため。

効果 ・知的障害者の社会性の向上を図る。

・障害児放課後・余暇支援施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

【 事業の内容 】

・鎌倉はまなみの効率かつ効果的運営を図るため、施設の維持管理及び運営を指定管理者に委託した。

・障害児放課後・余暇支援施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
31,663	31,663	30,907		756

主な支出内訳

11節	障害児放課後・余暇支援施設光熱水費	493
	鎌倉はまなみ設備維持修繕料	0
13節	鎌倉はまなみ指定管理料	30,378
19節	鎌倉はまなみリスク分担金	36

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**高齢者福祉運営事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者等

意図 地域における高齢者の保健・ニーズを分析し、必要なサービス量を定め、豊かな高齢者福祉の基盤整備を図るため。

効果 地域全体で高齢者の自立生活を支え合い、介護が必要になっても住み慣れたまちで暮らし続けられる環境を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 高齢者保健福祉計画の策定を行った。
- ・ 高齢者保健福祉計画の進行管理を行った。
- ・ 福祉有償運送事業に関する事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,213	1,213	751		462

主な支出内訳

1節 高齢者保健福祉計画推進委員会報酬 13人	448
11節 福祉有償運送協議会等消耗品費	5
高齡者保健福祉計画印刷製本費	298
13節 高齢者保健福祉計画議事録作成委託料	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**高齢者施設福祉事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 施設入所等を要する高齢者

意図 高齢者に対し、施設入所等に係る環境づくりを支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への施設福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 養護老人ホーム等の入所判定を行った。
- ・ 特別養護老人ホームの土地の借上げを行った。
- ・ 養護老人ホーム等への施設入所措置を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
72,044	75,639	74,684		955

主な支出内訳

1節 高齢者措置判定委員会委員等報酬 5人	104
14節 特別養護老人ホーム(プライエムきしろ)土地賃借料	2,093
20節 施設入所者措置費 35人	72,487

措置状況

施設名	実人数	延人数	措置費
藤沢養護老人ホーム	8人	延 92人	13,933千円
敬愛の園	1人	延 12人	2,184千円
富岡ホーム	4人	延 42人	9,165千円
えびな南養護老人ホーム	4人	延 48人	9,539千円
ひとみ園	1人	延 12人	1,681千円
相模原養護老人ホーム	7人	延 85人	16,270千円
美山ホーム	5人	延 60人	10,214千円
平塚養護老人ホーム	1人	延 12人	1,975千円
横須賀養護老人ホーム	1人	延 12人	3,471千円
養護老人ホーム共楽荘	1人	延 12人	2,152千円
養護老人ホーム湘風園	1人	延 12人	1,878千円
やむを得ない事由による措置	1人	延 2人	25千円
合計	35人	延 401人	72,487千円

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**高齢者在宅福祉事業**

【 高齢者いきいき課 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者に対し、健康等生活面における自立を支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への在宅福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・一人暮らし等の高齢者世帯に緊急通報装置の貸出しを行った。
- ・寝たきり等の高齢者に訪問による理美容サービスを行った。
- ・成年後見センターを設置し、成年後見制度に関する相談、普及啓発、市民後見人活動支援等を行った。
- ・低所得の高齢者に対する成年後見申立に係る費用の一部助成は、対象者がいなかったため、行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
25,144	25,144	22,602		2,542
主な支出内訳				
11節	消耗品費			60
	医薬材料費			9
12節	成年後見市長申立手数料			77
13節	緊急通報システム事業委託料			18,427
	訪問理美容サービス事業委託料			47
	成年後見センター運營業務委託料			3,851
	成年後見相談等業務委託料			131
19節	成年後見制度利用支援補助金			0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**高齢者生活支援事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 介護保険サービス利用者等

意図 介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。

効果 利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

【 事業の内容 】

- ・ 要介護3～5の認定者または、要介護1・2の認定を受け失禁を伴う認知症のある2号被保険者(いずれも低所得で在宅の方)に対し、紙おむつを支給した。
- ・ 社会福祉法人が運営する施設等の利用者で生活が困難な方に対し、利用者負担分を軽減する事業は、対象者がいなかったため、行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
310	310	159		151

主な支出内訳

13節 紙おむつ支給事業委託料	159
19節 社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業補助金	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**高齢者施設整備事業**

【 高齢者いきいき課 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 健康の増進や教養の向上と、入所待機者の解消を図るため。

効果 施設による高齢者福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 腰越地域の老人福祉センター整備を進めた。
- ・ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備を進めた。
- ・ 認知症対応型グループホームの施設開設準備経費に対する助成については、対象事業者が無かったため、行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
89,174	61,374	39,331		22,043
主な支出内訳				
13節	腰越地域老人福祉センター設計業務委託料			9,882
	事前家屋調査委託料			421
	廃棄物処分業務委託料			1,024
15節	腰越地域老人福祉センター橋梁架替工事請負費			0
	既存家屋解体工事請負費			9,159
19節	水道利用加入金			145
	特別養護老人ホーム整備費補助金			18,700
	施設開設準備経費助成特別対策事業費補助金			0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**高齢者活動運営事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者の社会参加や生きがいを支援し、福祉の向上を図るため。

効果 高齢者の健康維持や介護予防が図られ、長寿を喜ぶとともに、公的年金を受給できない外国籍市民の福祉を増進をする。

【 事業の内容 】

- ・長寿のお祝いとして100歳以上の高齢者に対し、祝品を贈った。
- ・外国籍等高齢者福祉給付金の受給者に、月額20,000円を年2回(9月・3月)支給した。
- ・65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成した。
- ・デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいを支援した。
- ・老人クラブの活動を支援するため、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
35,679	35,679	34,489		1,190
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
7節	臨時的任用職員賃金			168
8節	敬老祝品 100歳以上122人			549
	施設向け花束			62
9節	事務補助嘱託員費用弁償			44
11節	消耗品費			47
	印刷製本費			1,059
13節	高齢者入浴助成事業委託料			14,194
	デイ銭湯事業委託料			6,151
	いきいきサークル事業委託料			4,035
	入浴助成券対象者名簿作成業務委託料			195
19節	老人クラブ運営費補助金 76クラブ			4,857
	老人クラブ連合会補助金			1,620
20節	外国籍等高齢者福祉給付金			480
主な特定財源				
	・国県支出金			2,217



(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**シルバー人材センター支援事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 就業を希望する高齢者

意図 働くことを通じて社会に貢献し、健康と生きがい及び社会参加を図るため。

効果 高齢者の勤労意欲と健康の増進、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりに寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ シルバー人材センターへの運営費に対する補助金交付及び運転資金貸付により、法人の円滑な運営を支援した。
- ・ 事務所の運営に係る経費を補助した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,176	49,176	48,921		255
主な支出内訳				
19節	神奈川県シルバー人材センター連合会負担金			60
	シルバー人材センター運営費補助金			38,491
	シルバー人材センター事務所補助金			3,370
21節	シルバー人材センター運転資金貸付金			7,000

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**老人保健医療事業**

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の市民等

意図 老人保健医療事業終了後の事務処理を行うため。

効果 老人保健医療事業終了後の事務処理を行い、後期高齢者医療制度への円滑な移行を図る。

【 事業の内容 】

- ・医療機関で受診した際、老人保健法一部負担金を控除した額を国民健康保険等の各保険者からの拠出金と国、県、市町村が負担して給付する医療保健制度を運用した。
- ・老人保健医療制度に変わって後期高齢者医療制度が施行されたため、平成20年3月診療分までに係る事務を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	1,000	43		957
主な支出内訳				
23節 償還金				43

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者医療事業特別会計繰出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,004,857	1,993,237	1,993,237		0
主な予算内訳				
28節 繰出金				1,993,237
主な特定財源				
・ 国県支出金				218,620

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**在宅福祉サービスセンター管理運営事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な施設の環境の保持を図るため。

効果 在宅福祉サービスセンター利用者の利便性向上

【 事業の内容 】

- ・ 地域の高齢者の介護に関する業務を行う二階堂、御成町、台在宅福祉サービスセンターの維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,044	49,063	47,003		2,060
主な支出内訳				
11節	維持管理用消耗品費			307
	非常用予備発電装置燃料費			6
	光熱水費			17,994
	維持修繕料			9,538
	備品修繕料			14
12節	電信料			467
	自家用電気工作物保守点検手数料			389
	消防設備器具保守点検手数料			628
	受水槽保守点検手数料			303
	冷温水発生機保守点検手数料			1,108
	ファンコイルユニット保守点検手数料			363
	貯湯槽保守点検手数料			124
	昇降機保守点検手数料			1,798
	ボイラー保守点検手数料			367
	空調保守点検手数料			504
	給水装置等定期点検手数料			65
13節	自動ドア保守点検業務委託料			292
	グリストラップ清掃及び油汚泥運搬処理業務委託料			272
	厨房送風機保守点検業務委託料			83
	総合管理業務委託料			10,087
	清掃業務委託料			1,253
	警備業務委託料			412
	樹木伐採業務委託料			54
	害虫駆除業務委託料			505
	受変電設備清掃業務委託料			70

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**老人センター等管理運営事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者(本市に住所を有する60歳以上の者)

意図 健康増進、教養の向上、レクリエーションのための機会を供与するため。

効果 外出やコミュニケーションによって、高齢者の健康的で明るい、生きがいのある生活を実現する。

【 事業の内容 】

- ・名越やすらぎセンター、教養センター、今泉さわやかセンター、玉縄すこやかセンター及び老人いこいの家こゆるぎ荘の管理運営業務を指定管理者に委託した。
- ・各センターの施設修繕を行った。
- ・指定管理者の指定取消した以降の老人いこいの家こゆるぎ荘の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
211,939	211,939	190,842		21,097
主な支出内訳				
11節 光熱水費				23
維持修繕料				25,793
12節 電信料				34
13節 老人福祉センター等指定管理料				164,914
老人いこいの家こゆるぎ荘警備業務委託料				78
19節 指定管理者リスク分担金				0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 35 国民年金事務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

## 国民年金事務

【 保険年金課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

### 【 事業の目的 】

対象 国民年金被保険者等

意図 被保険者の年金受給権を確保するため。

効果 老齢、障害、死亡といった事故によって国民生活の安定がそこなわれることを防ぎ、健全な国民生活の維持、向上を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・ 国民年金に関する資格関係届出、裁定請求、保険料免除申請及び老齢福祉年金諸届等の受理・審査並びに外国人20歳到達者に係る情報の年金事務所への提供、国民年金資格取得時の保険料納付督促、年金に関する広報、年金相談などを行った。
- ・ 特定障害者に対する特別障害給付金の支給申請の受理、審査などを行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,175	2,175	1,929		246
主な支出内訳				
1節 国民年金相談員報酬 1人				1,320
7節 臨時的任用職員賃金				202
9節 国民年金相談員普通旅費				76
11節 国民年金事務用消耗品費				180
13節 備品端末廃棄委託料				16
14節 電子複写機賃借料				135
主な特定財源				
・ 国県支出金				1,929

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 40 臨時福祉給付金給付費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**臨時福祉給付金給付事業**

【 臨時福祉給付金担当 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民税均等割非課税者

意図 消費税の税率引き上げに伴う、低所得者の影響緩和を図るため。

効果 低所得者の消費税引き上げ分の負担軽減を図る。

【 事業の内容 】

・臨時福祉給付金の給付に係る周知、申請受付、審査、支払い事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
422,810	327,182	304,291		22,891
主な支出内訳				
3節 職員手当等				1,018
7節 臨時的任用職員賃金				5,890
9節 普通旅費				3
11節 消耗品費				605
12節 申請書等郵便料				4,626
電信料				142
振込手数料				1,828
13節 支給事務管理システム構築等業務委託料				8,670
申請書等送付業務委託料				0
データ入力業務委託料				318
コールセンター運用業務委託料				2,379
14節 コピー機等賃借料				142
19節 臨時福祉給付金				215,270
臨時福祉給付金加算金				63,400
主な特定財源				
・国県支出金				304,291

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**児童福祉運営事業**

【 こどもみらい課・保育課他 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 児童福祉事業の円滑な執行を図るため。

効果 児童福祉事業が適切に実施される。

【 事業の内容 】

- ・ 児童福祉審議会の運営を行った。
- ・ 市内の保育所の児童の健康に関して、専門的な見地から指導助言ができる保健衛生担当嘱託員を配置した。
- ・ こどもと家庭に関する相談窓口「こどもと家庭の相談室」の運営を行った。
- ・ 相談事例に専門的な見地から指導助言ができる要保護児童相談助言者を配置した。
- ・ 寄附金を遺児福祉基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,886	23,390	22,038		1,352
主な支出内訳				
1節 児童福祉審議会委員報酬 5人				220
保健衛生担当嘱託員報酬 3人				2,629
事務補助嘱託員報酬 5人				5,141
こどもと家庭の相談室相談員報酬 5人				9,540
8節 要保護児童相談助言者謝礼				80
エンジョイ子育て講座CSP講師謝礼等報償費				1,156
9節 非常勤嘱託員等費用弁償				1,171
BPファシリテーター研修旅費				45
11節 消耗品費				718
12節 全国市長会公私立園児賠償責任等保険料				226
13節 養育支援訪問事業委託料				66
19節 CSPTレーナー養成講座受講料負担金				533
BPファシリテーター養成講座受講料等負担金				399
鎌倉市保育士会補助金				14
鎌倉市保育会補助金				0
25節 遺児福祉基金積立金				100
主な特定財源				
・ 国県支出金				4,427
平成26年度こどもと家庭の相談室の相談状況				
相談件数 380件				
(うち新規虐待件数(疑いを含む) 164件)				



(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**子育て支援事業**

【 こどもみらい課・こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応するため。

効果 子育て中の市民が子育てを楽しみながらできる環境整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 子育て家庭に情報提供をするために子育て支援コンシェルジュを配置した。
- ・ 一日冒険遊び場、子育て家庭を対象とした講座・イベントなどを開催した。
- ・ 子育て中の親子に対し身近に集える場を提供し、親子同士が気軽に交流できるようにした。
- ・ 子育て中の保護者の病気、出産、育児不安などにより、児童の養育が一時的に困難となる場合に、宿泊を含む一時的な養育・保護をした。
- ・ ファミリーサポートセンター又は子育て支援事業者の育児支援又は家事支援を利用した人のうち、在宅で子育てをしている家庭などに、利用料の一部を助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,056	11,056	10,530		526
主な支出内訳				
8節	子育て支援コンシェルジュ謝礼			2,299
	子育て支援キャラクターイラスト作成謝礼			20
11節	消耗品費			92
12節	電信料			42
	子育て支援コンシェルジュ賠償責任・傷害等保険料			74
13節	子育て支援行事等実施委託料			440
	つどいの広場事業実施委託料			5,325
	子育て短期支援事業業務委託料			120
19節	在宅子育て家庭支援事業利用料補助金			2,118
主な特定財源				
	・ 国県支出金			4,826

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

<b>子ども・子育て支援制度推進事業</b>	【 子どもみらい課・保育課 】
------------------------	-----------------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 市民が安心して子どもを生き育てることができ、子どもが心身ともに健やかに育つことができる環境を整備するため。

効果 「子どもが健やかに育つまち、子育ての喜びが実感できるまち、子育て支援を通してともに育つまち・鎌倉」の実現

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市次世代育成きらきらプランの推進を行った。
- ・ 鎌倉市子ども・子育て会議の運営及び市町村子ども・子育て支援事業計画(鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン～かまくらっ子をみんなで育てよう！～)の策定を行った。
- ・ 子ども・子育て支援新制度に係る電子システムの構築を行った。
- ・ 子ども・子育て支援新制度に係る保育の必要性の認定及び認定証の発行を行った。
- ・ 1日11時間以上の長時間保育を実施して、保育に欠ける児童を預かる幼稚園に対し、運営費の補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
63,375	32,101	29,146		2,955
主な支出内訳				
1節 鎌倉市子ども・子育て会議委員報酬 16人				640
7節 臨時的任用職員賃金				494
8節 鎌倉市子ども・子育て会議等保育ボランティア謝礼				14
9節 鎌倉市子ども・子育て会議委員費用弁償				1
11節 消耗品費				53
13節 市町村子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料				1,544
子ども・子育て支援新制度に係る電子システム構築委託料				21,470
19節 私立幼稚園長時間預かり保育支援事業費補助金(西鎌倉幼稚園)				1,876
私立幼稚園長時間預かり保育支援事業費補助金(おおぞら幼稚園)				3,054
私立幼稚園長時間預かり保育改修事業費補助金				0
主な特定財源				
・ 国県支出金				25,575

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**育児支援事業**

【 こども相談課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供することによって、ゆとりある子育て環境をつくるため。

効果 子育て家庭に対し情報提供や育児相談に応じ、育児不安などの解消を目指す。

【 事業の内容 】

- ・児童福祉法に規定する「地域子育て支援拠点事業」を指定管理によって行った。
- ・国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)を活用した保育所等環境整備に係る経費については、年度内に執行しないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,904	40,660	36,563	3,006	1,091

主な支出内訳

11節 消耗品費(翌年度への繰越明許費)	0
光熱水費	334
12節 電信料	94
13節 鎌倉市子育て支援センター指定管理料	22,117
15節 大船子育て支援センター移設整備工事請負費	14,018
18節 玉縄子育て支援センター備品購入費(翌年度への繰越明許費)	0

主な特定財源

- ・国県支出金

子育て支援センター利用状況

・鎌倉子育て支援センター	延 10,102 人
・深沢子育て支援センター	延 6,881 人
・大船子育て支援センター	延 4,204 人

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**育児家庭支援事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 育児等の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、会員同士で相互援助活動を行うため。

効果 地域ぐるみで子育て家庭を支え、心豊かに暮らせる状況の実現

【 事業の内容 】

・育児等の援助を受けたい人と援助したい人からなる有償ボランティアの会員組織であるファミリーサポートセンターで、アドバイザーが会員間の調整や援助活動等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,250	11,274	10,546		728
主な支出内訳				
11節 消耗品費				68
ファミリーサポートセンター電話配線修繕料				45
12節 電信料				334
ファミリーサポートセンター補償保険料				171
13節 ファミリーサポートセンター運営委託料				9,928
主な特定財源				
・国県支出金				7,264
ファミリーサポートセンター会員数と活動状況				
会員数				
育児	支援会員 505 人	依頼会員 2,119 人	両方会員 130 人	
家事	支援会員 254 人	依頼会員 345 人		
活動状況				
育児	8,232 件			
家事	387 件			

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**子ども会館・子どもの家管理運営事業**

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する乳幼児・小中学生等

意図 子どもに健全な遊び場を提供し、心身の健やかな育成を図るほか、居宅内労働を含む就労等において保護者が昼間家庭にいない児童に対して、家庭的な支援を行うため。

効果 心身ともに健やかな成長を図る。

【 事業の内容 】

- ・各小学校区に子どもの家を設置し、指導員のもと学童保育を行うとともに、子どもの家に併設又は単独で設置する子ども会館により、地域の乳幼児・小中学生に遊び場を提供した。
- ・梶原子ども会館の運営を子育て支援団体とともに行った。
- ・大船第二子ども会館・子どもの家不動産鑑定業務委託については、大船地域の学童の待機児童数を考慮して建替え等の検討を行うこととしたため、実施しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
239,380	238,334	229,219		9,115
主な支出内訳				
1節	こども育成専任指導員報酬 26人			68,744
	こども育成指導員報酬 104人			103,430
	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
	施設巡回嘱託員報酬 1人			535
7節	臨時的任用職員賃金			15,443
8節	児童見守り等謝礼			297
9節	非常勤嘱託員費用弁償			8,395
11節	消耗品費			4,041
	燃料費			228
	光熱水費			7,852
	小坂子ども会館・子どもの家玄関出入口修繕料			1,300
	小坂子ども会館・子どもの家左扉取替修繕料			724
	梶原子ども会館落石防止柵支柱等取替修繕料			689
	小坂子ども会館通路等修繕料			6,646
	備品修繕料			0
	医薬材料費			162
12節	電信料			1,765
	エレベータ保守点検等手数料			484
	賠償責任保険料			1,919
13節	機械警備委託料			1,042
	植木伐採委託料			749
	大船第二子ども会館・子どもの家確定測量業務委託料			301
	子どもの家利用料徴収システム保守委託料			162
	軽作業委託料			132

備品等廃棄物収集運搬処分等委託料	98
クレペリン検査委託料	20
大船第二子ども会館・子どもの家不動産鑑定業務委託料	0
14節 負傷児童病院送迎用タクシー使用料	8
18節 西鎌倉子ども会館・子どもの家冷蔵庫備品購入費	175
19節 梶原子ども会館市民協働事業負担金	2,850
22節 賠償金	0
23節 子どもの家利用料還付金	0

主な特定財源

・国県支出金	43,938
--------	--------

子ども会館利用状況

(単位:人)

二階堂	第一	長谷	七里ガ浜	西鎌倉	梶原	深沢	富士塚	山崎	大船	小坂	岩瀬	玉縄	植木	合計
5,410	9,527	11,041	5,864	1,619	8,318	6,608	5,517	1,953	15,827	3,598	6,210	7,739	5,741	94,972

※深沢子ども会館は平成26年8月1日から平成27年3月31日までの利用者数

子どもの家利用状況(高学年児童を含む)

(単位:人)

にかいどう	だいいち	おなり	いなむらがさき	しちりがはま	こしごえ	にしかまくら	ふかさわ	ふじづか	やまさき	おおふな	おさか	いわせ	たまなわ	うえき	せきや	合計
9,031	17,155	16,241	4,010	3,475	10,282	11,422	17,671	10,095	15,363	16,507	16,421	5,629	12,100	9,619	5,508	180,529

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費  
 ◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

<b>小児医療助成事業</b>	【 保険年金課 】
-----------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳～小学校6年生の入・通院した者と、中学生の入院した者

意図 医療費を助成することにより、小児の保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 小児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・食事療養標準負担額を除く0歳～小学校6年生の入・通院と、中学生の入院にかかる健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。(小・中学生については一定の所得制限あり。)

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額				
482,678	482,678	456,373		26,305				
<b>主な支出内訳</b>								
7節 臨時的任用職員賃金				723				
11節 医療助成事務用消耗品費				124				
受診証印刷製本費				51				
診療報酬明細書印刷製本費				23				
12節 審査支払等手数料				10,434				
20節 医療扶助費				445,018				
<b>主な特定財源</b>								
・国県支出金				71,053				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <th style="width: 50%;">助 成 件 数</th> <th style="width: 50%;">月 平 均 対 象 者</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">延 213,662件</td> <td style="text-align: center;">13,781人</td> </tr> </table>					助 成 件 数	月 平 均 対 象 者	延 213,662件	13,781人
助 成 件 数	月 平 均 対 象 者							
延 213,662件	13,781人							

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**未熟児養育医療事業**

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生した乳児(0歳児)

意図 諸機能を得るまでに必要な入院医療にかかる費用を負担することにより、保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 未熟児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・ 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生し、指定医療機関へ入院して養育を行う必要のある乳児(0歳児)に対して、諸機能を得るまでの必要な入院医療にかかる費用を負担した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,919	20,329	6,510		13,819

主な支出内訳

7節 臨時的任用職員賃金	73
11節 未熟児養育医療事務用消耗品費	30
12節 審査支払手数料	4
20節 医療扶助費	6,403

主な特定財源

・国県支出金	9,686
--------	-------

助 成 件 数	月 平 均 対 象 者
延 130件	6人



(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費**

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部(青少年課及び発達支援室発達相談担当の一部を除く)

健康福祉部保険年金課(医療給付担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳

職員給与費	1,102,408
・ 2節 給料 一般職	518,767
一般職職員 145人	
再任用(短時間) 5人	
・ 3節 職員手当等	390,767
扶養手当	8,701
地域手当	72,103
通勤手当	12,628
超過勤務手当	56,707
休日給	420
管理職手当	6,017
特殊勤務手当	923
期末勤勉手当	207,940
住居手当	20,513
児童手当	4,815
・ 4節 共済費	192,874
市町村職員共済組合負担金	170,129
社会保険料	19,653
雇用保険料	3,092

**児童手当支給事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 子育て  
施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳から15歳に到達した最初の年度末(3月31日)までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している者

意図 児童を養育している者に児童手当を支給するため。

効果 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。

【 事業の内容 】

- ・児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的に、児童を養育している者に手当を支給した。
- ・支給額 0歳から3歳未満の児童及び3歳以上小学校修了前の第3子以降の児童は、15,000円(月額)。3歳以上小学校修了前の第1、2子の児童及び中学生は、10,000円(月額)。なお、所得制限限度額以上である場合は年齢によらず一律5,000円(月額)。
- ・児童手当支給のためのシステム管理等に係る経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,515,142	2,514,620	2,429,357		85,263
主な支出内訳				
7節 臨時的任用職員賃金				2,137
11節 児童手当消耗品費				499
児童手当印刷製本費				100
13節 児童手当システム運用業務委託料				4,195
14節 児童手当システム機器賃借料				1,636
20節 児童手当等				2,420,790
・児童手当				
0歳から3歳未満(被用者)	月額	15,000円	2,323人分	12ヶ月
0歳から3歳未満(非被用者)	月額	15,000円	608人分	12ヶ月
3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額	10,000円	8,986人分	12ヶ月
"          (3子以降)	月額	15,000円	890人分	12ヶ月
中学生	月額	10,000円	2,965人分	12ヶ月
・特例給付(所得制限限度額以上)				
0歳から3歳未満(被用者)	月額	5,000円	477人分	12ヶ月
0歳から3歳未満(非被用者)	月額	5,000円	50人分	12ヶ月
3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額	5,000円	2,704人分	12ヶ月
"          (3子以降)	月額	5,000円	293人分	12ヶ月
中学生	月額	5,000円	1,336人分	12ヶ月
・施設入所				
0歳から3歳未満	月額	10,000円	1人分	12ヶ月
3歳以上小学校修了前	月額	10,000円	42人分	12ヶ月
中学生	月額	10,000円	19人分	12ヶ月

主な特定財源  
・国県支出金

2,049,189

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**入院助産等事業**

【 とも相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 経済的な理由により、出産が困難な家庭等

意図 母子の保護を図るため。

効果 母子の生活の安定と自立の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 経済的な理由により、出産が困難な家庭に出産の扶助をした。
- ・ 母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、自立促進に向けて、母子をともに生活支援施設に入所させて保護した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,594	9,503	9,264		239
主な支出内訳				
20節 助産施設入所費				1,047
母子生活支援施設入所費				8,217
主な特定財源				
・ 国県支出金				6,532

**私立保育所助成事業**

【 保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 子育て  
施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が入所している私立保育所に対し補助を行い施設経営の健全化を図るため。  
両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 私立保育所における児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・玉縄地域の待機児童解消対策の暫定的な措置として、私立保育所の分園形式による保育所に係る経費を執行した。
- ・暫定措置として設置している玉縄地域の私立保育所分園の機能の移転候補地及び待機児童対策として、土地を賃借した。
- ・私立保育所の運営費に対する民間保育所運営費補助金を交付した。
- ・障害児の保育に対する障害児保育事業費補助金を交付した。
- ・開所時間11時間及び延長保育を実施するために要する経費に対し延長保育事業等補助金を交付した。
- ・職員の雇用、入所児童の処遇改善等に対する民間保育所運営改善費補助金を交付した。
- ・一時預かり事業等に必要経費に対する一時預かり事業等補助金を交付した。
- ・休日保育事業に必要な経費に対する休日保育事業補助金を交付した。
- ・児童虐待防止対策事業に必要な経費に対する保育所児童虐待防止対策緊急強化事業補助金については、平成26年度において、国の安心こども交付金事業の補助対象外事業となったことにより実施しなかった。
- ・保育士等の処遇改善に必要な経費に対する保育士等処遇改善臨時特例事業補助金を交付した。
- ・市内の私立保育所に入所している児童に係る運営扶助費を執行した。
- ・市外の公私立保育所に入所している児童に係る管外委託運営扶助費を執行した。
- ・市外の私立保育所に入所している児童に係る管外委託法外扶助費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,328,115	2,305,419	2,187,130		118,289
主な支出内訳				
14節	玉縄地域保育所仮設園土地借地料			1,889
	玉縄地域保育所仮設園園舎リース料			7,776
	フラワーセンター苗ほ跡地土地借地料			9,078
19節	民間保育所運営費補助金			203,969
	障害児保育推進特別対策事業費補助金			11,062
	延長保育事業等補助金			111,457
	民間保育所運営改善費補助金			244,239
	一時預かり事業等補助金			7,029
	休日保育事業補助金			1,558

	保育所児童虐待防止対策緊急強化事業補助金	0
	保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	39,353
20節	私立保育所運営扶助費 17園	1,496,988
	管外委託運営扶助費	47,681
	管外委託法外扶助費	5,051
主な特定財源		
	・国県支出金	837,968

保育所 区分	富士	アナン	岩瀬	オレンジ	清心	こぼと	大船 ひまわり	たんぽぽ	梶原の森	山崎	ビヨビヨ	寺分	アークス 鎌倉	プレップ	アークス 大船	みどり	みつばち	市外	計	
民間保育所運営費補助金																				
(特別経常費)	2,850	0	780	0	0	6,394	0	1,800	1,178	0	2,835	0	0	0	0	0	0	0	15,837	
(基本分)	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	2,172	0	61,756
(利用者別基礎 加算)	8,498	9,068	10,457	5,734	6,878	6,053	5,874	5,439	7,210	5,872	4,976	6,774	12,661	7,617	12,965	4,543	3,044	544	124,207	
(地域育児セン ター加算)	0	0	0	0	100	350	163	350	500	50	458	50	115	0	30	0	3	0	2,169	
(級地格差是正 加算)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	15,072	12,792	14,961	9,458	10,702	16,521	9,761	11,313	12,612	9,646	11,993	10,548	16,500	11,341	16,719	8,267	5,219	544	203,969	
障害児保育事業費補助金																				
特別経費	0	0	0	0	0	888	0	0	888	0	1,696	0	0	0	0	0	0	0	3,472	
通常経費	0	330	0	1,320	0	0	1,320	1,320	3,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,590	
小計	0	330	0	1,320	0	888	1,320	1,320	4,188	0	1,696	0	0	0	0	0	0	0	11,062	
延長保育事業等補助金																				
(開所時間延長 促進事業費)	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	4,569	0	77,673	
(延長保育事業 費)	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	2,148	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	2,148	1,335	1,335	0	24,321	
(減免分)	40	130	97	27	6	24	52	29	66	0	97	75	143	63	118	1	0	0	968	
(濃淡緩和加算)	634	846	635	634	635	634	0	423	423	634	635	635	635	423	0	423	246	0	8,495	
小計	6,578	6,880	6,636	6,565	6,545	6,562	6,769	6,356	6,393	6,538	6,636	6,614	6,682	6,390	6,835	6,328	6,150	0	111,457	
民間保育所運営改善費補助金																				
(職員加算)	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,138	4,720	4,720	2,350	0	77,288	
(経営改善費)	7,998	7,825	10,444	3,525	7,134	7,006	7,434	7,034	7,567	7,495	6,663	7,906	10,523	6,469	6,276	6,084	4,084	0	121,467	
(処遇改善費)	2,980	3,322	3,182	936	2,041	1,925	1,565	1,593	2,165	2,098	1,419	2,510	4,207	1,093	3,219	1,502	570	0	36,327	
(健康管理費)	208	208	208	208	208	208	139	208	208	208	208	208	119	208	97	60	60	0	2,971	
(災害共済負担 費)	51	57	47	30	36	38	27	36	34	34	25	46	76	0	73	25	0	0	628	
(分属運営支援 費)	0	0	2,648	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,910	0	0	0	0	0	5,558	
小計	15,957	16,132	21,249	9,419	14,139	13,897	13,885	13,582	14,696	14,555	13,035	15,390	22,555	11,908	14,385	12,391	7,064	0	244,239	
一時預かり事業等補助金																				
(特定保育)	0	0	0	0	68	52	0	1,777	0	1,865	0	0	0	0	0	0	381	0	4,143	
(一時預かり)	0	0	0	0	47	1,265	0	660	0	830	0	0	0	0	0	0	84	0	2,886	
小計	0	0	0	0	115	1,317	0	2,437	0	2,695	0	0	0	0	0	0	465	0	7,029	
休日保育事業補助金事業補助金																				
休日保育事業補 助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,558	0	0	0	0	0	0	0	0	1,558	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,558	0	0	0	0	0	0	0	0	1,558	
保育所児童虐待防止対策緊急強化事業																				
保育所児童虐 待防止対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保育士等処遇改善臨時特例事業補助金																				
保育士等処遇改 善	3,574	2,732	3,593	2,047	2,334	1,553	2,311	1,417	2,505	2,161	657	1,473	4,422	2,725	3,820	1,755	274	0	39,353	
小計	3,574	2,732	3,593	2,047	2,334	1,553	2,311	1,417	2,505	2,161	657	1,473	4,422	2,725	3,820	1,755	274	0	39,353	
合計	41,181	38,866	46,439	28,809	33,835	40,738	34,046	36,425	40,394	37,153	34,017	34,025	50,159	32,364	41,759	28,741	19,172	544	618,667	

(単位:千円)

## 20節 扶助費

	延人員（人）	私立保育所運営扶助費	管外委託運営扶助費	管外委託法外扶助費	
1	富士愛育園	1,611	112,861,710		
2	聖アンの園	1,781	122,266,780		
3	岩瀬保育園	1,226	148,514,200		
	岩瀬保育園植木分園	478			
4	オランジェ	453	48,260,280		
	オランジェ分園 SPROUT	48			
5	清心保育園	1,102	96,466,250		
6	こぼとナーサリー	1,029	89,703,370		
7	大船ひまわり保育園	562	92,647,440		
	大船ひまわり保育園分園	284			
8	たんぼぼ共同保育園	860	87,556,010		
9	梶原の森たんぼぼ保育園	1,164	103,695,150		
10	山崎保育園	1,134	93,316,540		
11	ピヨピヨ保育園	754	76,325,700		
12	寺分保育園	1,333	93,881,330		
13	プレップおおぞら保育園	591	83,558,750		
14	保育園みつばち	308	33,941,620		
15	保育園アワーキッズ鎌倉	940	107,846,480		
	保育園アワーキッズ鎌倉分園	1,188			
16	保育園アワーキッズ大船	1,586	61,233,530		
17	鎌倉みどり保育園	772	44,912,740		
小	計	19,204	1,496,987,880		
	委託（管外公立）	102		7,235,830	
	委託（管外私立）	544		40,445,550	5,050,688
小	計	646		47,681,380	5,050,688
合	計	19,850		1,549,719,948	

(単位：円)



(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**認可外保育施設助成事業**

【 保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が入所している認可外保育施設に対する補助を行い、施設経営の健全化を図るため。

効果 認可外保育施設における児童の処遇向上及び施設経営の健全化を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 認定保育施設等に入所している児童の保育に要する経費を助成した。
- ・ 認定保育施設等の施設整備、入所児童の処遇改善に要する経費を助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,196	27,196	24,332		2,864
主な支出内訳				
19節 認定保育施設運営改善費補助金				9,456
届出保育施設運営改善費補助金				423
認可外保育施設運営支援事業補助金				14,453
主な支出内訳				
・ 国県支出金				11,668

区分	保育所						計
	保育室 みつばち	保育所 のぞみ	まんまる 保育室	ひまわり会	どんぐり	市外認定 保育施設	
<b>認定保育施設児童処遇助成等補助金</b>							
(児童処遇助成費)	0	3,989	0	0	0	0	3,989
(児童処遇助成費0・1・2歳児加算)	0	275	0	0	0	0	275
(児童処遇助成費加算(兄弟入所))	0	0	0	0	0	0	0
(児童処遇助成費加算(母子父子))	0	115	0	0	0	0	115
(特別保育費)	0	152	0	0	0	0	152
(従事者研修費)	0	0	0	0	0	0	0
(待機児童)	1,264	3,661	0	0	0	0	4,925
(認定化促進事業)	0	0	0	0	0	0	0
小計	1,264	8,192	0	0	0	0	9,456
<b>届出保育施設運営改善費補助金</b>							
(児童健康管理費)	0	208	124	0	0	0	332
(従事者健康管理費)	0	0	61	0	0	0	61
(施設賠償責任保険)	0	0	15	0	15	0	30
小計	0	208	200	0	15	0	423
<b>認可外保育施設運営支援事業補助金</b>							
(認可外保育施設運営支援事業)	8,230	4,353	0	0	0	1,870	14,453
小計	8,230	4,353	0	0	0	1,870	14,453
合計	9,494	12,753	200	0	15	1,870	24,332

(単位:千円)

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て支援施設の整備

**私立保育所等整備事業**

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て支援施設の整備

【 事業の目的 】

対象 私立保育所等を運営する法人

意図 市内の私立保育所の整備等に対し補助を行い待機児童の解消等を図るため。

効果 待機児童解消や子どもを安心して育てることができる体制整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 賃借物件を活用して私立保育所を運営する事業者に対して改修費の助成をした。
- ・ 賃借物件を活用して私立保育所を運営する事業者に対して家賃の助成をした。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、保育室みつばちの新築工事に係る整備費に対する安心こども交付金事業費補助金を交付した。
- ・ フラワーセンター用地新築工事に係る整備費に対する安心こども交付金事業費補助金については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
146,824	284,823	133,994	150,829	0
主な支出内訳				
19節	安心こども交付金事業費補助金(うちゅう保育園かまくら改修費補助)			20,250
	安心こども交付金事業費補助金(うちゅう保育園かまくら賃借料補助)			371
	安心こども交付金事業費補助金(オレンジ分園賃借料補助)			1,350
	安心こども交付金事業費補助金(大船ひまわり保育園分園賃借料補助)			1,800
	安心こども交付金事業費補助金(プレップおおぞら保育園賃借料補助)			4,860
	安心こども交付金事業費補助金(保育室みつばち新築工事)			105,363
	(前年度からの繰越明許費)			
	安心こども交付金事業費補助金(フラワーセンター用地新築工事)			0
	(翌年度への繰越明許費)			
主な特定財源				
	・ 国県支出金			70,498

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**母子生活支援事業**

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等

意図 ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の安定した生活の維持

【 事業の内容 】

- ・離婚などで父親又は母親と生計を同じくしていない児童や、父親又は母親が重度の障害の状態にある場合、児童の養育者に対して児童扶養手当法に基づく手当を支給した。
- ・ひとり親への支援として、ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金、ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金の支給、家賃助成、ひとり親家庭等日常生活支援を行った。
- ・遺児が中学校を卒業する際に卒業祝金を、ひとり親家庭等の児童が大学に進学する際に支度金を贈呈した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
356,325	355,617	335,070		20,547
主な支出内訳				
1節	ひとり親家庭自立支援員報酬 2人			5,040
	児童扶養手当認定医報酬 1人			15
8節	遺児卒業祝金			450
	ひとり親家庭等児童大学進学支度金			2,880
9節	ひとり親家庭自立支援員費用弁償			223
11節	児童扶養手当消耗品費			37
12節	ひとり親家庭等日常生活支援事業補償保険料			29
13節	ひとり親家庭等日常生活支援業務委託料			61
19節	鎌倉市母子寡婦福祉会補助金			40
	ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金補助金			42
20節	ひとり親家庭等家賃助成			25,880
	児童扶養手当			293,788
	ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金			6,542
21節	母子、寡婦及び父子福祉資金貸付金			0
25節	社会福祉基金積立金			43
主な特定財源				
	・国県支出金			108,896

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**ひとり親家庭等医療助成事業**

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等のこどもとその養育者

意図 医療費を助成することにより、その生活の安定及び自立を支援し、福祉の増進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成することで生活の安定と自立を支援する。

【 事業の内容 】

- ・ひとり親家庭等の高校卒業前のこどもとその養育者の食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。一定の所得制限を設けている。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
80,977	80,977	64,790		16,187
主な支出内訳				
7節 臨時的任用職員賃金				51
11節 医療助成事務用消耗品費				6
受診証印刷製本費				20
診療報酬明細書印刷製本費				0
12節 審査支払手数料				1,217
20節 医療扶助費				63,496
主な特定財源				
・国県支出金				29,435
助成件数		月平均対象者		
延 21,555件		1,977人		

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**公立保育所管理運営事業**

【 こどもみらい課・保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用と維持管理を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【 事業の内容 】

- ・公立保育所の保育士、給食調理員等の賃金を執行した。
- ・公立保育所の給食に係る経費を執行した。
- ・病後児保育事業に係る経費を執行した。
- ・家庭的保育事業に係る経費を執行した。
- ・その他公立保育所の維持管理・運営に係る経費を執行した。
- ・国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)の活用を予定していた消耗品費及び備品購入費については、年度内に執行しないため、翌年度への繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
375,465	375,265	336,335	15,605	23,325
主な支出内訳				
1節	保育所嘱託医報酬(小児科・耳鼻科・眼科・歯科医) 24人			2,516
	保育等嘱託員報酬 24人			17,203
7節	産休・育休代替等臨時的任用職員賃金			119,273
8節	地域子育て支援事業報償費			260
9節	非常勤嘱託員等費用弁償			869
11節	保育用消耗品費			4,632
	消耗品費(翌年度への繰越明許費)			0
	燃料費			781
	印刷製本費			52
	光熱水費			23,511
	深沢保育園4歳児室床等修繕料			11,156
	備品修繕料			222
	給食賄材料費			53,302
	給食食材放射性物質濃度測定用賄材料費			632
	医薬材料費			84
12節	電信料			664
	検便・ぎょう虫検査手数料			567
	エレベータ保守点検等手数料			1,607
13節	処理困難備品廃棄処分委託料			120
	清掃業務委託料			8,976
	用務・軽作業業務委託料			8,048
	警備委託料			972

	グリストラップ及び排水管清掃委託料	265
	布団乾燥委託料	1,640
	受水槽清掃委託料	200
	ゴキブリ駆除委託料	58
	園庭整備委託料	175
	臨時的職員等健康診断委託料	113
	遊具点検業務委託料	51
	第三者評価事業委託料	227
	給食調理業務委託料	55,329
	病後児保育委託料	13,970
	家庭的保育委託料	4,644
14節	卒園遠足バス等賃借料	651
18節	保育用器具等備品購入費	1,131
	備品購入費(翌年度への繰越明許費)	0
19節	日本スポーツ振興センター災害共済金等負担金	428
	家庭的保育補助者等補助金	2,006
23節	賠償金	0
主な特定財源		
	・国県支出金	10,663

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**あおぞら園管理運営事業**

【 発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 子育て  
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童

意図 児童発達支援センターにおいて、日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を提供するため。

効果 発達に特別な支援を必要とする児童が住みなれた地域社会の中で、普通に暮らしていけるようにするため、自立に必要な能力の育成を図り、社会への適応性を身につけていくこと。

【 事業の内容 】

- ・発達に特別な支援を必要とする児童に対し、保護者と情報交換しながら日々児童指導員、保育士等が集団生活や遊びを通して基本的な生活習慣や社会性の発達を援助した。
- ・あおぞら園の管理及び通園バスの運行に係る経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,246	61,203	57,451		3,752
主な支出内訳				
1節 嘱託医報酬				
精神科医師 1人				791
小児科医師 1人				142
眼科医師 1人				69
耳鼻科医師 1人				69
歯科医師 1人				139
栄養・給食嘱託員報酬 1人				1,728
事務補助嘱託員報酬 2人				2,049
7節 臨時的任用職員賃金				4,313
8節 あおぞら園講演会講師等謝礼				40
9節 事務補助嘱託員等費用弁償				61
11節 消耗品費				378
燃料費				61
印刷製本費				8
光熱水費				2,653
あおぞら園外壁下地及び塗装修繕料				8,262
あおぞら園便所排水詰まり等修繕料				142
車両修繕料				95
給食賄材料費				3,729
給食食材放射性物質濃度測定用賄材料費				42
医薬材料費				21
12節 電信料				215
自家用電気工作物保安管理等手数料				519
普通傷害保険料				496
13節 保育士派遣委託料				7,302



	給食調理業務委託料	6,755
	総合施設管理業務委託料	5,547
	通園バス運行委託料	11,472
	警備委託料	118
	植木剪定業務委託料	150
14節	コピー機等賃借料	50
19節	県社会福祉協議会会費負担金	25
	市社会福祉協議会会費負担金	3
	事故見舞金負担金	0
22節	賠償金	0
27節	軽自動車重量税	7

利用状況

・児童発達支援センターあおぞら園

児童発達支援 開園日数:226日 年間利用児数:38人(延6,272人)

保育所等訪問支援 年間利用児数:3人(延68人)

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て支援施設の整備

**子ども会館・子どもの家整備事業**

【 こどもみらい課・青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て支援施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する乳幼児・小中学生等

意図 子ども会館の整備を行い遊びを通して相互の交流が図られ社会性が身につけられるよう充実を図るとともに、子どもの家の整備を行い増加する学童保育の需要に対応するため。

効果 心身ともに健やかな成長を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 深沢子ども会館暫定施設を整備し、開館した。
- ・ 腰越子ども会館・子どもの家の建替えに係る測量及び地質調査を行った。
- ・ 大船第二子ども会館・子どもの家解体工事については、大船地域の学童の待機児童数を考慮して建替え等の検討を行うこととしたため、実施しなかった。
- ・ 腰越子ども会館・子どもの家前面道路後退工事に係る経費については、工事未着手のため、継続費年割分を翌年度へ逡次繰越した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,139	29,434	11,480	17,180	774
主な支出内訳				
11節	消耗品費			1,100
	ふかさわ子どもの家かばん棚設置等修繕料			2,688
13節	腰越子ども会館・子どもの家用地測量業務委託料			789
	腰越子ども会館・子どもの家用地地質調査業務委託料			453
14節	山崎子ども会館・子どもの家増築棟賃借料			2,734
	深沢子ども会館暫定施設賃借料			3,474
15節	大船第二子ども会館・子どもの家解体工事請負費			0
	腰越子ども会館・子どもの家前面道路後退工事請負費 (継続事業・26年度分)			0
18節	スクリーン等備品購入費			242

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て支援施設の整備

**公立保育所整備事業**

【 子育てみらい課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て支援施設の整備

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【 事業の内容 】

- ・ 建替え等が必要な公立保育所の整備を行うとともに待機児童対策に取り組んだ。
- ・ 旧鈴木邸地質調査委託については、(仮称)由比ガ浜こどもセンター新築工事設計業務委託に含めて実施することとしたため、執行しなかった。
- ・ 旧鈴木邸にアスベストを含有する建材が使用されている疑いが生じたことから、解体工事に伴うアスベスト調査を実施した。
- ・ 旧鈴木邸解体工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ (仮称)由比ガ浜こどもセンター建設工事周辺家屋事前調査業務委託及び同新築工事設計業務委託については、津波避難対策の観点から、平成27年度から前倒して実施した。
- ・ (仮称)由比ガ浜こどもセンター新築工事設計業務委託については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 前年度からの繰越し明許費により岡本保育園建替用地の地質調査業務委託を実施した。
- ・ 前年度からの繰越し明許費により岡本保育園既存建物の解体工事を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
98,232	129,973	102,917	22,223	4,833
主な支出内訳				
13節 旧鈴木邸地質調査委託料				0
旧鈴木邸解体工事に伴うアスベスト調査委託料				97
(仮称)由比ガ浜こどもセンター建設工事周辺家屋事前調査業務委託料				1,490
(仮称)由比ガ浜こどもセンター新築工事設計業務委託料 (翌年度への繰越し明許費)				0
岡本保育園地質調査業務委託料(前年度からの繰越し明許費)				1,771
14節 岡本保育園仮設園舎賃借料				80,120
15節 旧鈴木邸解体工事請負費(翌年度への繰越し明許費)				4,470
岡本保育園既存建物解体工事請負費(前年度からの繰越し明許費)				14,969

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 25 子育て世帯臨時特例給付金給付費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

**子育て世帯臨時特例給付金事業**

【 臨時福祉給付金担当 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童手当の受給者

意図 消費税の税率引き上げに伴う、子育て世帯の影響緩和を図るため。

効果 子育て世帯の消費税引き上げ分の負担軽減を図る。

【 事業の内容 】

・ 子育て世帯臨時特例給付金の給付に係る周知、申請受付、審査、支払い事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
155,727	176,712	163,496		13,216
主な支出内訳				
3節 職員手当等				434
7節 臨時的任用職員賃金				1,602
9節 普通旅費				3
11節 消耗品費				224
12節 申請書等郵便料				2,309
電信料				39
振込手数料				1,011
13節 支給事務管理システム構築等業務委託料				6,228
申請書等送付業務委託料				0
データ入力業務委託料				177
コールセンター運用業務委託料				1,209
14節 コピー機等賃借料				0
19節 子育て世帯臨時特例給付金				150,260
主な特定財源				
・ 国県支出金				163,496

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費  
 ◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

<b>生活保護事務</b>	【 生活福祉課 】
---------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

- ・病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護の事務経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,093	5,853	5,034		819
<b>主な支出内訳</b>				
1節 嘱託医報酬(一般・精神科) 2人				1,606
就労支援員報酬 1人				950
9節 就労支援員費用弁償				29
11節 消耗品費				125
12節 電信料				67
一般診療等審査手数料				1,057
13節 住宅片付事業委託料				0
レセプト点検事業委託料				341
保護費封入委託料				640
生活保護等版レセプト管理システム保守委託料				219
生活保護システム改修委託料				0
<b>主な特定財源</b>				
・国県支出金				1,424

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(保護担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳	
職員給与費	77,035
・ 2節 給料 一般職	37,741
一般職職員 12人	
・ 3節 職員手当等	26,977
扶養手当	336
地域手当	5,142
通勤手当	961
超過勤務手当	2,937
休日給	4
特殊勤務手当	317
期末勤勉手当	14,625
住居手当	2,655
児童手当	0
・ 4節 共済費	12,317
市町村職員共済組合負担金	

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 10 扶助費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

**扶助事業**

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

- ・病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,050,000	1,900,000	1,682,700		217,300

主な支出内訳

20節 生活扶助費	延	9,197	人	544,266
医療扶助費	延	7,819	人	764,498
教育扶助費	延	331	人	3,295
住宅扶助費	延	8,840	世帯	317,953
生業扶助費	延	149	人	2,519
出産扶助費	延	0	人	0
葬祭扶助費	延	9	人	1,982
施設事務費	延	60	人	9,467
介護扶助費	延	1,969	人	38,710
就労自立給付金	延	1	人	10

主な特定財源

・国県支出金 1,586,624

保護率の状況(平成27年3月31日現在)

区	分	総	人	口	保	護	人	員	保	護	率
鎌	倉			173,008				867			0.50%
神	奈			9,099,935				158,379			1.74%
	川										
	県										

(款) 15 民生費 (項) 20 災害救助費 (目) 5 災害救助費

◎防災・安全 ○地震対策・風水害対策の充実

**災害救助事業**

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
分野 防災・安全  
施策の方針 地震対策・風水害対策の充実

【 事業の目的 】

対象 被害を受けた、または、被害を受けるおそれのある市民

意図 対象者に対して、災害援護を行うため。

効果 対象者の生活が保障される。

【 事業の内容 】

- ・ 火災等により被害を受けた方に対して、見舞金・弔慰金を支給した。
- ・ 異常な自然現象により被害を受けた方に対する生活の立て直しに資するための災害援護資金の貸付けは、対象者がいなかったため、行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,529	1,979	1,924		55
主な支出内訳				
11節 風水害避難所開設用消耗品費				4
19節 小災害見舞金				920
小災害弔慰金				1,000
21節 災害援護資金貸付金				0



(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**医療・保健関係団体支援事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 補助団体等

意図 補助団体等の活動促進のため。

効果 市民の健康衛生水準の向上

【 事業の内容 】

・市民への健康啓発等を行っている団体の運営を推進するために補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,846	9,371	8,447		924

主な支出内訳

19節 地域医療センター維持管理費負担金	1,526
県ドクターヘリ運営事業運営費負担金	521
公衆衛生協会鎌倉支部等負担金	88
医師会運営費補助金	2,534
歯科医師会運営費補助金	1,272
衛生協議会運営費補助金	2,268
薬剤師会運営費補助金	78
助産師会等運営費補助金	160

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**産科診療所支援事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るとともに、補助団体等の活動促進のため。

効果 市民の健康衛生水準の向上

【 事業の内容 】

- ・産科医師等に分娩手当を支給している医療機関に対し補助金を交付した。
- ・出産環境を改善するために、鎌倉市医師会立産科診療所の運営事業を支援した。
- ・財政支援をすることから、鎌倉市医師会立産科診療所の運営内容について透明性を確保するため、鎌倉市医師会が運営する市民・学識経験者を交えた運営協議会の開催について協力・支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,124	104,418	104,264		154
主な支出内訳				
13節	はじめまして赤ちゃん事業委託料			246
19節	産科医師等分娩手当補助金			730
	産科診療所運営費補助金			103,288
主な特定財源				
	・国県支出金			730

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**保健衛生運営事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るため。

効果 市民の健康衛生水準の向上

【 事業の内容 】

- ・健康増進計画策定のために、健康増進計画推進委員会を設置した。また、アンケート形式で市民意識調査を行い、調査結果と各種データとの分析を行った。
- ・日本赤十字血液センターが街頭等で実施する献血事業に対して、献血者への謝礼を配布した。あわせてホームページや広報かまぐら等の活用、市内事業所や町内会、ライオンズクラブ等との連携を通じて献血への参加を呼びかけた。
- ・命の大切さ、自分や周りの人の命に関する意識を高めた。
- ・保健事業及び健康づくり事業等の中で、自殺に関する基本的な知識の周知啓発を図った。
- ・自殺につながる様々な問題の相談窓口の周知を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,248	4,862	4,323		539
主な支出内訳				
1節	健康増進計画改定審議会報酬 12人			326
8節	在宅医療介護連携推進会議委員謝礼			124
	ゲートキーパー養成講座講師等報償費			150
	献血協力者報償費			0
11節	地域自殺対策啓発用消耗品費			152
12節	救急医療・健診等保険料			957
13節	健康増進計画改定アンケート調査委託料			2,614
主な特定財源				
	・国県支出金			336

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**救急医療対策事業**

【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-1-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の急病などに対応するため。

効果 休日・夜間の急病への迅速な対応

【 事業の内容 】

- ・ 休日、夜間に地域医療センターで小児科を含む内科系の疾患に対し急患診療を行った。また、年末年始には、小児科医を招へいし、2科体制での診療を行った。
- ・ 緊急の入院や手術が必要な患者に対し、医療体制整備を委託し、休日、夜間、土曜に内科・外科の診療を行った。
- ・ 市民からの医療機関の問い合わせに対し、医療機関案内を行った。毎夜間(23時～翌朝9時)、土曜日(12時～18時)については、音声自動応答により救急医療機関の案内を行った。
- ・ 休日昼間に歯科の疾患に対し歯科急患診療を行った。
- ・ 鎌倉市内の救急医療機関において、医療費の負担能力に欠ける外国籍市民が救急医療を受けた場合に生じる損失医療費は発生しなかったため、補助金は交付しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
147,530	147,530	145,898		1,632
主な支出内訳				
11節 光熱水費				6
12節 電信料				94
手数料				43
13節 休日夜間急患診療所業務委託料(休日72日、夜間365日、応需件数1,655件)				48,370
病院群輪番制業務委託料(7医療機関、内科・外科、応需件数3,623件)				80,113
単独医療機関制業務委託料(内科・外科、応需件数8,397件)				8,502
救急電話音声自動対応業務委託料				259
休日急患歯科診療所業務委託料(休日72日、応需件数284件)				8,251
14節 休日急患歯科診療所設備賃借料				260
19節 外国籍市民救急医療対策費補助金				0
主な特定財源				
・ 国県支出金				4,987

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】  
健康福祉部市民健康課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳

職員給与費	217,945
・ 2節 給料 一般職	104,876
一般職職員 33人	
・ 3節 職員手当等	77,481
扶養手当	1,717
地域手当	14,535
通勤手当	2,706
超過勤務手当	8,784
休日給	73
管理職手当	1,012
特殊勤務手当	32
期末勤勉手当	41,921
住居手当	5,166
管理職員特別勤務手当	15
児童手当	1,520
・ 4節 共済費	35,588
市町村職員共済組合負担金	35,486
雇用保険料	102

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**予防接種事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市内在住の乳幼児等

意図 感染症の発生、まん延を予防するため。

効果 抵抗力をつけ、感染症の流行を抑え、また重症化を防止する。

【 事業の内容 】

- ・ポリオ、BCG、MR(麻しん風しん)混合、麻しん、風しん、DPT三種混合、DPT/IPV四種混合、DT二種混合、日本脳炎、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌、水痘、高齢者肺炎球菌の予防接種を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
480,703	456,725	387,717		69,008

主な支出内訳

1節	予防接種健康被害調査委員会報酬	0
7節	臨時的任用職員賃金	1,978
11節	消耗品費	396
	印刷製本費	1,177
	予防接種ワクチン医薬材料費	141,156
12節	予防接種事故賠償補償保険料	329
13節	予防接種業務等委託料	238,393
	予防接種データ入力業務委託料	493
	システム改修委託料	2,414
19節	予防接種費用自己負担金補助金	1,381

主な特定財源

- ・国県支出金 419

予防接種ごとの接種人数

種 別	接 種 人 数	種 別	接 種 人 数
ポ リ オ	延 826人	インフルエンザ	延 22,539人
B C G	延 1,141人	子宮頸がん	延 14人
MR(麻しん風しん)混合	延 2,462人	ヒ ブ	延 4,470人
麻 し ん	延 0人	小児用肺炎球菌	延 4,427人
風 し ん	延 0人	成人の風しん	延 52人
D P T 三 種 混 合	延 476人	成人のMR混合	延 150人
D P T / I P V 四 種 混 合	延 4,271人	水 痘	延 2,369人
D T 二 種 混 合	延 1,218人	高 齢 者 肺 炎 球 菌	延 4,459人
日 本 脳 炎	延 5,110人	合 計	延 53,984人

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**感染症対策事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 感染症に対する啓発と発生初期の対応を行うため。

効果 感染症の発生、まん延を予防し、発生初期に拡大を防ぐ。

【 事業の内容 】

- ・ 感染症等が発生した場合、県知事の指示により、汚染された場所の消毒等を行うが、発生がなかった。
- ・ 感染症に対する正しい知識の普及を図り、市民の感染症への正しい理解を深めるため、冊子等により啓発に努めた。
- ・ 新たな感染症(強毒型インフルエンザ等)が発生した場合に、市民へのまん延を防止し医療機関の混乱を避けるために開設する発熱外来の施設維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
944	1,419	1,363		56

主な支出内訳

11節 感染症対策啓発パンフレット等消耗品費	90
発熱外来光熱水費	204
感染症対策事業用維持修繕料	1,069
感染症対策事業用医薬材料費	0

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**成人保健事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 市民の健康の維持増進のための啓発を図るため。

効果 家族・地域など健康意識の醸成をはかり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。また、個人及び地域で、健康づくりを継続できる環境をつくる。

【 事業の内容 】

- ・市民の健康の増進を図るため健康手帳の交付や健康教育、健康相談等を行った。
- ・若年期から自らの健康に関する意識を高め、より良い生活習慣を確立するために、本人のみならず家族ぐるみ地域ぐるみでの健康づくりを支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,675	3,675	3,539		136
主な支出内訳				
1節 非常勤嘱託栄養士報酬 2人				2,506
8節 健康教育講師報償費				30
地域健康づくり実践活動協力者報償費				30
9節 非常勤嘱託栄養士費用弁償				232
11節 健康手帳・文具等消耗品費				317
12節 栄養士検便手数料				6
13節 骨密度測定業務委託料				78
生活習慣改善プログラム委託料				340
主な特定財源				
・国県支出金				963



(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

<b>母子保健事業</b>	【 市民健康課 】
---------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 妊産婦・乳幼児等

意図 こどもの健全育成と、子育て家族の健康の増進のため。

効果 家庭の育児力が向上し、安心して子育てすることで、こどもが心身ともに健全に発育発達する。

【 事業の内容 】

- ・ 母子健康手帳、すくすく手帳の交付を行った。
- ・ 妊産婦健康診査補助券を交付し、妊婦健診14回、産後1か月健診1回の助成を行った。
- ・ 家庭訪問(新生児育児支援等)、乳幼児健診、母親教室、育児講座、健康相談等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
123,785	117,113	110,754		6,359
<b>主な支出内訳</b>				
1節 母子保健指導嘱託員報酬 32人				8,122
7節 臨時的任用職員賃金				2,473
8節 母親教室・育児講座講師等報償費				290
妊産婦・新生児等訪問指導報償費				4,156
9節 母子保健指導嘱託員費用弁償				460
11節 母子健康手帳等消耗品費				771
すくすく手帳・妊産婦健康診査補助券等印刷製本費				915
医薬材料費				66
12節 計量器検査手数料				10
母子保健事業賠償保険料				239
13節 妊産婦健診等委託料				60,290
乳児健診(4か月児、お誕生日)委託料				17,997
幼児健診等委託料				11,246
14節 健診会場使用料				93
19節 指定医療機関外の妊産婦健診・乳児健診補助金				3,626
<b>主な特定財源</b>				
・ 国県支出金				6,304

妊産婦健康診査

区分	受診者数		区分	受診者数	
	指定医療機関内	指定医療機関外		指定医療機関内	指定医療機関外
1回目	1,131人	12人	9回目	953人	92人
2回目	1,104人	16人	10回目	892人	115人
3回目	1,095人	23人	11回目	848人	114人
4回目	1,077人	27人	12回目	744人	110人
5回目	1,075人	28人	13回目	564人	96人
6回目	1,059人	35人	14回目	362人	68人
7回目	1,031人	41人	15回目	875人	128人
8回目	1,003人	56人	合計	13,813人	961人

乳児健康診査

区	分	受診者数
4か月児健康診査		1,116人
お誕生日前健康診査		1,182人
合	計	2,298人

乳児健康診査

区	分	受診者数
1歳6か月児健康診査		1,252人
2歳児歯科健康診査		950人
3歳児健康診査		1,224人
合	計	3,426人

乳幼児精密健康診査

区	分	受診者数
1歳6か月児健康診査		0人

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**高齢者保健事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 65歳以上の高齢者(機能訓練については、40歳以上)

意図 高齢者の介護予防や健康の増進を図るため。

効果 健康に対する意識を高め、生きがいのある生活を送ることができる。

【 事業の内容 】

- ・健康教育(健康づくり、介護予防など)、健康相談(生活習慣改善、栄養、介護予防など)を実施した。
- ・関節疾患等の方(40歳以上)の機能維持・社会参加を目指し、機能訓練(日常生活や基本動作の訓練等)を実施した。
- ・75歳以上の後期高齢者健診事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額										
104,853	109,368	105,728		3,640										
主な支出内訳														
1節	非常勤嘱託保健師報酬 5人			5,050										
	機能訓練嘱託員報酬 1人			208										
8節	健康講座講師等報償費			370										
9節	機能訓練嘱託員費用弁償			11										
11節	消耗品費			88										
	印刷製本費			166										
	医薬材料費			23										
13節	訪問歯科検診委託料			26										
	後期高齢者健診委託料			99,778										
14節	プール使用料			8										
後期高齢者健診(早期移行者を含む)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>受診者数</th> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要指導+要医療</th> <th>要医療</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,518人</td> <td>1,943人</td> <td>5,108人</td> <td>1,452人</td> <td>1,015人</td> </tr> </tbody> </table>					受診者数	異常なし	要指導	要指導+要医療	要医療	9,518人	1,943人	5,108人	1,452人	1,015人
受診者数	異常なし	要指導	要指導+要医療	要医療										
9,518人	1,943人	5,108人	1,452人	1,015人										
*健診結果には治療中の疾患は含まない。														
機能訓練教室														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施回数</th> <th>参加者実数</th> <th>参加者延数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40回</td> <td>15人</td> <td>延 190人</td> </tr> </tbody> </table>					実施回数	参加者実数	参加者延数	40回	15人	延 190人				
実施回数	参加者実数	参加者延数												
40回	15人	延 190人												
主な特定財源														
・国県支出金				246										

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**成人健康診査事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 生活習慣病の予防と重症化の防止、結核の早期発見・治療のため。

効果 市民1人ひとりが自分の健康状態に留意し、健康を害する生活習慣を改善し、医療費の抑制につなげる。結核を予防し、まん延を防ぐ。

【 事業の内容 】

- ・ 肺の直接X線撮影を実施した。(16歳～39歳)
- ・ 若年期からの生活習慣病予防のため、20歳～38歳の方に検査キットによる健診を実施した。(偶数年齢で隔年実施)
- ・ 40,45,50,55,60歳の方に無料で肝炎検診を実施した。(無料クーポン券検診)
- ・ 40歳以上で今まで鎌倉市の肝炎検診を受診していない希望者(無料クーポン券検診に該当しない方)に肝炎検診を実施した。
- ・ 20歳～36歳の方に4歳刻みで、40～70歳の方に10歳刻みで歯周疾患検診を実施した。(問診、口腔内検査)

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
19,208	19,512	14,642		4,870
主な支出内訳				
11節 消耗品費				7
印刷製本費				61
13節 結核検診委託料				1,805
キット健診委託料				493
肝炎検診委託料				359
無料クーポン券肝炎検診委託料				10,477
歯周疾患検診委託料				1,440
主な特定財源				
・ 国県支出金				10,017

## 結核検診

区 分	受診者数	要精検者数	要 医 療			未 受 診
			異 常 な し	他 疾 患		
胸部X線直接撮影	299人	0人	0人	0人	0人	0人

キット健診(20~38歳)※国保加入者含む。

区 分	受診者数	要 観 察		
		異 常 な し		要 医 療
血 液 検 査	556人	242人	232人	82人

## 肝炎検診

区 分	受診者数	異 常 な し	HBS抗原陽性	C型肝炎ウイルスの可能性が高い
C 型	69人	69人	-	0人
B 型	69人	68人	1人	-

## 無料クーポン券 肝炎検診

区 分	受診者数	異 常 な し	HBS抗原陽性	C型肝炎ウイルスの可能性が高い
C 型	1,679人	1,676人	-	3人
B 型	1,679人	1,674人	5人	-

歯周疾患検診(20、24、28、32、36、40、50、60、70歳)※国保加入者含む。

区 分	受診者数	要 医 療		
		異 常 な し	要 観 察	
口 腔 内 検 査	308人	13人	26人	269人

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

<b>がん検診事業</b>	【 市民健康課 】
---------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 検診対象年齢に達した市民

意図 がん等の早期発見・治療のため。

効果 がん等の早期発見、早期治療により市民の健康維持に努めるとともに医療費の抑制につなげる。

【 事業の内容 】

- ・ 大腸がん、肺がん(40歳以上)、胃がん集団検診(40歳以上)、子宮頸がん(20歳以上偶数年齢の女性)、乳がん(視触診指導:20歳～38歳の偶数年齢の女性、乳房X線撮影と視触診検診:40歳以上偶数年齢の女性)の検診を実施した。
- ・ がん検診推進事業として、子宮頸がん(20歳)、乳がん(40歳)、大腸がん(40,45,50,55,60歳)の検診を無料で実施した。(無料クーポン券検診)

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
348,417	340,927	309,830		31,097
主な支出内訳				
7節 臨時的任用職員賃金				1,371
11節 消耗品費				40
印刷製本費				1,110
12節 がん精密検査受診結果連絡票文書作成手数料				644
13節 集団検診事務一括業務委託料				8,224
健診結果データ集約等業務委託料				5,218
大腸がん検診委託料				64,796
肺がん検診委託料				123,802
胃がん集団検診等委託料				22,289
子宮頸がん検診委託料				39,276
乳がん個別検診委託料				25,666
乳がん集団検診委託料				1,272
無料クーポン券検診発送業務委託料				3,696
無料クーポン券検診結果データ集約等業務委託料				306
無料クーポン券検診(子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診)委託料				9,186
健診結果データ入力業務委託料				2,349
ファイルデザイン作成委託料				585
主な特定財源				
・ 国県支出金				6,776

大腸がん検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
便潜血検査		18,356人	1,525人	47人

肺がん検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
胸部X線直接撮影		21,064人	298人	12人

胃がん検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
胃部X線間接撮影		5,210人	477人	7人

子宮頸がん検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
子宮頸部細胞診		4,806人	50人	0人

乳がん視触診指導

区	分	受診者数	要受診
視触診指導		489人	63人

乳がん個別検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影+視触診		4,288人	241人	7人

乳がん集団検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影+視触診		205人	18人	0人

無料クーポン券 子宮頸がん検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
子宮頸部細胞診		27人	0人	0人

無料クーポン券 乳がん個別検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影+視触診		283人	27人	0人

無料クーポン券 乳がん集団検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影+視触診		29人	4人	0人

無料クーポン券 大腸がん個別検診

区	分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
便潜血検査		1,552人	93人	0人

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**健康情報システム構築・運用事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 市民の健診データを管理するため。

効果 健診受診者の結果データを整理し、市民各自の健康管理に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・受診券発送から総合判定結果までのシステムの構築により市民の健康診査のデータ管理をし、市民の健康維持に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,511	21,511	21,449		62

主な支出内訳

13節 健康診査データ管理等委託料  
同封物作成業務委託料

20,302  
1,147



(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**食育事業**

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 食を通して市民の健康の維持増進を図るため。

効果 市民の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【 事業の内容 】

- ・食育活動を推進するボランティアを育成するとともに、既に活動している団体と連携を図りながら地域での食育を推進した。
- ・「食」に関して、広く情報提供を行い市民への啓発を図った。
- ・市民、生産者・流通業者、関連団体等が交流する場を提供し、全市的な食育の推進に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
956	956	634		322

主な支出内訳

1節	鎌倉市食育推進会議委員報酬 8人			150
8節	食育ボランティア協力者等報償費			109
	かまくら食育カレッジ講師等報償費			140
9節	鎌倉市食育推進会議委員費用弁償			2
11節	消耗品費			155
13節	地域食育推進事業等委託料			78

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**環境運営事業**

【環境政策課・資源循環課・環境施設課】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指すため。

効果 安定的な一般廃棄物の処理と、3R事業を推進することにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ 一般廃棄物処理施設の建設の財源に充てるための基金を運用した。
- ・ 清掃事業及び環境衛生等に関する一般事務費及び関係団体への負担金を支出した。
- ・ 一般廃棄物処理施設等に関する諮問機関である生活環境整備審議会において、効率的、効果的で環境への負荷の少ない安全な施設整備に向けた調査、審議を行った。
- ・ 廃棄物の減量・資源化に関する諮問機関である廃棄物減量化及び資源化推進審議会において、必要な事項についての調査、審議を行った。
- ・ 廃棄物減量化等推進員を対象にした会合等を実施した。
- ・ 市の地域防災計画、国の防災基本計画、県の地域防災計画との関連、整合に配慮し、平成19年5月に策定した災害廃棄物等処理計画の改訂に向けて処理量の予測等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,994	9,993	8,933		1,060
主な支出内訳				
1節 事務補助嘱託員報酬 2人				2,057
生活環境整備審議会委員報酬 6人				480
生活環境整備審議会検討部会委員報酬 3人				222
廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員報酬 9人				482
8節 廃棄物減量化等推進員謝礼				1,020
ごみ焼却施設用地検討部会謝礼				136
9節 事務補助嘱託員費用弁償				141
廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員費用弁償				5
生活環境整備審議会委員費用弁償				11
11節 文具類等消耗品費				273
13節 災害廃棄物等処理計画策定業務委託料				3,132
19節 全国都市清掃会議負担金				116
日本環境衛生センター負担金				50
神奈川県都市清掃行政協議会負担金				5
25節 一般廃棄物処理施設建設基金利子積立金				303
一般廃棄物処理施設建設基金寄附金				500

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境総務担当)・ごみ減量・資源化推進担当・資源循環課・環境施設課・環境センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳		
職員給与費		1,253,058
・ 2節 給料 一般職		579,376
	一般職職員 139人	
	再任用(短時間) 7人	
・ 3節 職員手当等		483,135
	扶養手当	21,165
	地域手当	82,304
	通勤手当	17,044
	超過勤務手当	45,607
	休日給	34,763
	管理職手当	8,916
	特殊勤務手当	16,758
	期末勤勉手当	229,091
	住居手当	20,748
	管理職員特別勤務手当	4
	児童手当	6,735
・ 4節 共済費		190,547
	市町村職員共済組合負担金	189,509
	雇用保険料	1,038

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**名越クリーンセンター管理運営事業**

【 環境施設課・環境センター 】

※重点事業(事業CD:3-3-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・名越クリーンセンターの光熱水費、警備委託等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行った。
- ・名越クリーンセンター基幹的設備改良工事については、前年度からの通次繰越分を含めて実施したが、当年度継続費年割分を年度内に完了できないため、翌年度へ通次繰越した。
- ・名越クリーンセンター延命化工事に伴う燃やすごみの自区外処理委託等の業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,598,740	3,170,820	3,075,101	69,700	26,019
主な支出内訳				
7節	臨時的任用職員賃金			1,051
9節	普通旅費			40
11節	薬剤等消耗品費			15,817
	施設燃料費			4,229
	電気料			53,559
	水道料			21,774
	ガス料			149
	金属圧縮機取替修繕料			30,024
	炉室内各所修繕料			18,900
	クレーン補修修繕料			11,340
	破砕機補修修繕料			9,612
	空気圧縮機オーバーホール修繕料			1,415
	ごみ荷下場舗装等修繕料			1,274
	トラックスケール修繕料			1,269
	軟水器取替等修繕料			4,544
	医薬材料費			29
12節	電信料			453
	電気工作物定期点検手数料			795
	ごみ質検査等手数料			1,241
13節	警備業務委託料			463
	窓ガラス等清掃業務委託料			215
	作業環境調査業務委託料			516
	クレーン年次点検業務委託料			833
	環境調査業務委託料			2,260

焼却施設運転管理業務委託料	76,803
焼却施設維持管理業務委託料	9,720
定期機能検査業務委託料	508
洗車排水汚水槽清掃業務等委託料	1,413
工事監理、性能確認業務委託料(継続事業・26年度分 前年度からの通次繰越含む)	23,279
耐震補強設計業務等委託料	1,474
自区外処理(焼却)委託料(大和市)	70,038
自区外処理(焼却)委託料(高座清掃施設組合)	77,609
自区外処理(焼却)委託料(逗子市)	80,751
自区外処理(焼却)委託料(民間)	20,110
自区外搬出運搬委託料	34,943
自区外搬出運搬委託料(逗子市直送分)	2,787
警備業務(車両誘導)委託料	2,562
14節 用地賃借料(横水等)	2,999
コピー機等使用料	90
15節 基幹的設備改良等工事請負費(継続事業・26年度分 前年度からの通次繰越含む)	2,486,462
16節 焼却施設補修用原材料費	751
27節 汚染負荷量賦課金	1,000
主な特定財源	
・国県支出金	702,957
・地方債	1,565,700

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**今泉クリーンセンター管理運営事業**

【 環境センター 】

※重点事業(事業CD:3-3-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・今泉クリーンセンターの光熱水費、警備委託等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
207,198	203,502	198,768		4,734
主な支出内訳				
11節 薬剤等消耗品費				21,567
施設燃料費				2,286
電気料				29,543
水道料				8,212
クレーン補修修繕料				9,601
焼却設備修繕料				8,251
金属プレス機修繕料				3,089
流量計修繕料				2,765
排ガス分析計修繕料				1,879
洗車場塗装修繕料				1,298
フェンス修繕料				1,274
脱臭ファン修繕料				1,188
トラックスケール修繕料				1,161
No1ごみ投入扉等修繕料				4,437
備品修繕料				193
医薬材料費				21
12節 電信料				346
電気工作物定期点検手数料				318
ごみ質検査等手数料				1,889
13節 警備業務委託料				463
窓ガラス等清掃業務委託料				94
作業環境調査業務委託料				348
クレーン年次点検業務委託料				767
環境調査業務委託料				2,507
脱臭設備保守業務委託料				1,728
焼却施設運転管理業務委託料				68,947
搬出施設運転委託料				17,418

	定期機能検査業務委託料	508
	ボイラー清掃点検委託料	184
	重油地下タンク点検業務委託料	95
	排水処理施設各槽清掃業務委託料	473
	浄化槽清掃業務等委託料	239
14節	トラックスケール賃借料	4,590
	コピー機等賃借料	43
16節	焼却施設補修用原材料費	475
27節	汚染負荷量賦課金	571

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

名越クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉、腰越及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,400	17,085	14,776		2,309
主な支出内訳				
11節	収集作業用等消耗品費			1,164
	収集車両等燃料費			4,666
	印刷製本費			98
	収集車両修繕料			8,223
16節	作業用原材料費			154
27節	自動車重量税			471



(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費  
 ◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**今泉クリーンセンター収集事業**

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 大船、玉縄及び深沢地域の一部のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,842	12,711	11,702		1,009
主な支出内訳				
1節	計量機嘱託員報酬 4人			4,113
9節	計量機嘱託員費用弁償			447
11節	収集作業用等消耗品費			852
	収集車両等燃料費			1,965
	印刷製本費			43
	収集車両修繕料			4,019
27節	自動車重量税			263

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ収集事業

資源循環課

※重点事業(事業CD:3-3-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・資源物やごみの収集・運搬を民間委託により実施した。
- ・平成27年4月1日からの家庭系ごみ有料化の全市実施を決定し、実施に向けた準備を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
509,679	565,943	546,589		19,354
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 4人			4,113
	普及啓発補助員報酬 10人			1,744
7節	臨時的任用職員賃金			238
8節	手話通訳者等謝礼金			77
9節	事務補助嘱託員等費用弁償			407
11節	消耗品費			1,414
	燃料費			276
	印刷製本費			505
	車両修繕料			125
12節	執務室電信料			290
	リサイクル等手数料			0
	自賠責等保険料			26
13節	カン・ビン収集及びコンテナ配布業務委託料			126,237
	燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務委託料			162,346
	植木剪定材収集運搬業務委託料			46,696
	不燃ごみ収集運搬業務委託料			33,637
	容器包装プラスチック収集運搬業務委託料			68,860
	戸別収集モデル地区運搬等業務委託料			47,549
	戸別収集モデル地区不燃ごみ収集運搬等業務委託料			6,998
	戸別収集モデル地区夏季収集運搬業務委託料			339
	クリーンステーション管理システム更新委託料			0
	製品プラスチック収集開始案内シールステッカー作成業務委託料			171
	指定収集袋周知看板作製業務委託料			1,162
	不適切排出禁止看板作製業務委託料			240
	有料化開始告知車両用マグネット作成委託料			124
	有料化リーフレット作成業務委託料			126
	有料化DVD作成業務委託料			486
	家庭系ごみ有料化特集号作成業務委託料			323

	家庭系ごみ有料化特集号配布業務委託料	488
	「資源物とごみの分け方・出し方パンフレット」作成業務委託料	3,330
	「資源物とごみの分け方・出し方パンフレット」配布業務委託料	1,789
	収集日カレンダー作成業務委託料	460
	収集日カレンダー配布業務委託料	488
	コールセンター電話オペレーター派遣委託料	531
	指定収集袋作成業務委託料	16,933
	指定収集袋保管配送・受注収納等業務委託料	2,368
	一般廃棄物処理手数料(指定収集袋)徴収業務委託料	7,783
	家庭系ごみ質組成調査委託料	3,726
	製品プラスチック収集運搬業務委託料	2,628
14節	クリーンステーション管理システム機器等賃借料	1,549
27節	自動車重量税	7

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**最終処分事業**

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 焼却炉から排出される焼却残さ

意図 焼却残さの適正な処分及び資源化の推進を図るため。

効果 最終処分場周辺の環境を保全し、焼却残さの資源化を図ることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ 焼却残さ全量を熔融固化し、路盤材等に加工することによって資源化を推進した。
- ・ 最終処分場周辺の環境を保全し、適切な維持管理を行った。
- ・ 最終処分場の廃止に向けた実態調査等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
211,279	214,614	213,851		763
主な支出内訳				
8節	最終処分場地下水水質検査協力謝礼			48
9節	普通旅費			76
11節	消耗品費			76
	燃料費			8
	光熱水費			75
	最終処分場集水設備等維持修繕料			299
12節	最終処分場定期水質検査業務手数料			224
	最終処分場精密水質・ダイオキシン類検査業務手数料			886
13節	焼却残さ熔融固化処理業務委託料			180,223
	焼却残さ溶出・含有量検定業務委託料			367
	最終処分場計測検査業務(ガス等)委託料			0
	最終処分場保有水等搬出処理業務委託料			370
	最終処分場観測井戸水運搬業務委託料			229
	最終処分場ガス抜き管設置業務委託料			0
	ガス抜き管設置手法の検討及び発注仕様書作成業務委託料			473
19節	鹿嶋市環境保全協力金			468
22節	最終処分場用地等営農損失補償金			30,029

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**新焼却施設整備事業**

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 処理施設の整備を行うため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、高効率発電によるエネルギー回収を基本とした新焼却施設基本計画(案)の作成を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,366	11,205	9,735		1,470

主な支出内訳

13節 ごみ焼却施設基本計画策定補助業務委託料	0
鎌倉市ごみ焼却施設基本計画策定業務委託料(前年度からの繰越明許費)	9,720
14節 鎌倉芸術館使用料	15

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ処理広域化計画推進事業

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・ 今後のごみ処理体制の検討を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
103	103	101		2

主な支出内訳

11節 鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化検討協議会消耗品費

101

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**【 笹田リサイクルセンター管理運営事業**

**【 環境センター**

**【 総合計画上の位置づけ 】**

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

**【 事業の目的 】**

対象 市民等

意図 資源の有効活用を図り、廃棄物の再使用、再生利用に関する啓発及び推進を図るため。

効果 ごみの排出抑制、資源の再使用、再生利用が図られる。

**【 事業の内容 】**

- ・ 廃棄物の減量・資源化に関する啓発事業を実施するとともに、笹田リサイクルセンターの保守管理及び維持管理を行った。

**【 事業費 】**

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
146,831	142,586	141,511		1,075
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
9節	事務補助嘱託員費用弁償			67
11節	資源物収集コンテナ等消耗品費			3,663
	燃料費			69
	電気料			9,115
	都市ガス料			1,777
	水道料			4,412
	中央監視装置修繕料			4,990
	コンテナ搬送選別装置修繕料			3,701
	紙圧縮梱包機修繕料			2,755
	自動選別装置修繕料			2,579
	金属圧縮機修繕料			2,465
	コンテナ洗浄装置修繕料			1,567
	吸収式冷温水機修繕料			1,404
	高圧進相コンデンサ取替修繕料			950
	電動遮音パネルシャッター修繕料			902
	膨張タンク修繕料			694
	雑用空気圧縮機等修繕料			2,967
	車両修繕料			431
	医薬材料費			4
12節	電信料			171
	エレベーター定期点検等手数料			1,157
13節	再生利用施設啓発事業委託料			3,700
	自動給茶機清掃保守点検業務委託料			65
	自動ドア保守点検業務委託料			108
	資源物選別処理等業務委託料			51,840
	運転・保守管理等業務委託料			26,114
	複写機保守点検業務委託料			60

	作業環境調査業務委託料	133
	警備業務委託料	463
	清掃業務委託料	1,783
	植栽管理業務委託料	1,189
	空気調和設備保守点検業務委託料	1,923
	選別設備保守点検業務委託料	3,726
	自動倉庫保守点検業務委託料	832
	脱臭集じん設備保守点検業務委託料	907
	屋上植栽管理業務委託料	409
	廃プラスチック類運搬処分業務委託料	51
	受水槽清掃業務等委託料	41
14節	周辺整備用地借料(笛田1-9-1)	827
	周辺整備用地借料(笛田1-12-1)等使用料	442
16節	選別棟維持管理用原材料費	30



(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**ごみ資源化事業**

【 資源循環課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 廃棄物を適正に処理し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・資源物やごみを品目別に分別し資源化を図った。
- ・今泉クリーンセンターに配備した自走式コンベアごみ投入検査機により搬入物検査を実施し、事業系ごみの適正な分別指導を行った。
- ・市民及び事業者から排出された植木剪定材を、委託業者の中間処理施設まで運搬し、委託業者の堆肥化事業場において堆肥化し、生成した堆肥を市民及び農家に配布した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
591,623	597,514	585,477		12,037
主な支出内訳				
1節	廃棄物検査・指導員報酬 4人			7,805
	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
8節	植木剪定材受入事業協力者報奨金			2,084
9節	廃棄物検査・指導員費用弁償			855
	事務補助嘱託員費用弁償			105
	普通旅費			88
11節	ごみ散乱防止ネット等消耗品費			727
	印刷製本費			818
	植木剪定材受入事業場維持修繕料			0
	坂ノ下積替所等維持修繕料			658
12節	不燃ごみ等搬出用トラックスケール定期検査料			292
13節	容器包装プラスチック中間処理業務委託料			97,272
	容器包装プラスチック等再商品化業務委託料			2,111
	ペットボトル中間処理業務委託料			27,088
	植木剪定材堆肥化等業務委託料			127,363
	紙類・布類収集運搬処理売却業務委託料			180,774
	不燃ごみ資源化処理業務委託料			42,885
	不燃ごみ資源化処理業務及び鉄屑類等運搬売却業務委託料			15,693
	不燃残さ溶融固化処理業務委託料			44,115
	鉄屑類等運搬売却業務委託料			3,097
	廃乾電池及び廃蛍光管資源化処理業務委託料			5,466
	木くず資源化処理業務委託料			13,037
	布団運搬資源化処理業務委託料			3,547
	畳運搬資源化処理業務委託料			3,082
	粗大ごみ処理手数料収納等事務委託料			1,461

フロンガス破壊処理業務委託料	60
自走式コンベアごみ投入検査機保守管理業務委託料	417
ごみ資源化処理モデル事業委託料	1,039
製品プラスチック資源化処理業務委託料	1,437
14節 不燃ごみ等搬出用トラックスケール等賃借料	821
19節 鹿嶋市環境保全協力金	252

【ごみの焼却量】

(単位:t)

年度 \ 区分	家庭系	事業系	合計
26	25,823	11,461	37,284
25	25,109	11,513	36,622
24	24,890	13,001	37,891

年度 \ 区分	飲食用 カン・ビン	ミックスペーパー・ 紙パック	容器包装 プラスチック	ペットボトル	植木 剪定材	新聞・雑誌・ 段ボール・布類	合計
26	2,079	2,436	2,188	503	10,897	8,456	26,559
25	2,101	2,479	2,178	514	10,716	8,491	26,479
24	2,095	2,604	2,163	511	10,867	8,469	26,709

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

**3R推進事業**

【 資源循環課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 3R事業を推進し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ごみの発生抑制及び減量・資源化に協力する自治会・町内会に対して、3R推進事業奨励金を交付した。
- ・一般家庭向けの啓発事業として、ごみ減量通信の発行、説明会の開催、環境教育、ごみダイエット展、キャンペーン等を実施した。
- ・事業所向けの啓発事業として、説明会の実施、パンフレットの配布、訪問指導等を行った。
- ・事業所及び地域に設置した大型生ごみ処理機により、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・家庭用生ごみ処理機に係る助成制度と直販制度を実施し、各家庭における生ごみの自己処理を促すことにより、生ごみの減量・資源化を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,178	53,178	47,363		5,815
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 2人			2,056
8節	3R推進事業奨励金			4,661
9節	事務補助嘱託員費用弁償			117
11節	啓発用消耗品費			424
	生ごみ処理機購入消耗品費			7,754
	家庭系消耗品費			114
	啓発用チラシ等印刷製本費			0
	鎌倉ごみ減量通信印刷製本費			422
	大型生ごみ処理機用光熱水費			752
	維持修繕料			144
13節	減量・資源化啓発業務委託料			714
	大型生ごみ処理機保守管理業務委託料			1,983
	一般廃棄物処理基本計画策定支援業務委託料			6,998
14節	大型生ごみ処理機賃借料(本庁等)			1,173
	大型生ごみ処理機賃借料(湘南記念病院)			750
	大型生ごみ処理機賃借料(紀ノ國屋鎌倉店)			623
	大型生ごみ処理機賃借料(西御門自治会)			731
19節	大型生ごみ処理機光熱水費負担金			202
	リユース食器利用費補助金			205
	生ごみ処理機購入費補助金			16,590
	事業系大型生ごみ処理機購入費等補助金			950

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

**ダイオキシン類削減対策施設整備事業**

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・名越・今泉両クリーンセンター周辺環境調査(土壌及び大気環境調査)を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,929	4,829	4,828		1

主な支出内訳

13節 名越・今泉クリーンセンター周辺環境調査業務委託料

4,828

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

**深沢クリーンセンター管理運営事業**

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【 事業の内容 】

・し尿及び浄化槽汚泥の処理に係る施設の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,293	25,015	24,358		657
主な支出内訳				
11節 薬剤等消耗品費				2,186
燃料費				122
電気料				5,901
水道料				2,428
直流電源装置用アルカリ蓄電池取替修繕料				3,586
No. 2ドラムスクリーン修繕料				745
汚泥処理棟第1変電室廻り外壁塗装修繕料				708
高濃度系及び中低濃度系脱臭ファンオーバーホール修繕料				655
No. 2破碎ポンプ部品取替修繕料				622
混合反応槽液位計取替等修繕料				2,587
車両修繕料				229
12節 電信料				103
電気工作物定期点検等手数料				588
13節 警備業務委託料				463
ファクシミリ付複写機保守点検業務委託料				27
窓ガラス床面清掃業務委託料				33
オーバースライダー定期点検業務等委託料				92
脱臭用活性炭交換業務委託料				1,987
産業廃棄物処分業務委託料				160
14節 NHK受信料				14
16節 施設維持管理用原材料費				138
19節 下水道負担金				947
27節 自動車重量税				37

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

し尿収集事業

【 資源循環課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
分野 生活環境  
施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 汲取りし尿の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【 事業の内容 】

・し尿の収集運搬及び処理手数料の徴収事務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,928	26,437	25,590		847

主な支出内訳

1節 事務補助嘱託員報酬 1人	1,028
9節 事務補助嘱託員費用弁償	66
11節 一般廃棄物処理手数料等賦課徴収用印刷物印刷製本費	156
13節 し尿収集運搬及び手数料徴収業務委託料	24,340

【し尿等の処理量】

(単位:kl)

年度	区分	し尿	浄化槽汚泥等	合計
26		1,185	3,021	4,206
25		1,129	3,430	4,559
24		1,147	3,189	4,336

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

**公害等対策事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民及び事業者等

意図 事業活動やその他の人の活動による公害の発生を防止するため。

効果 事業所等を対象に法令等に基づく届出や立ち入り調査により未然に公害を防止し、周辺地域の環境保全を推進する。

【 事業の内容 】

- ・「騒音規制法」、「振動規制法」、「悪臭防止法」、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」による届出の受理等及び改善勧告命令を行った。
- ・事業所等から発生する公害を防止するため指導や助言を行った。
- ・「鎌倉市環境の状況についての調査及び情報の提供に関する要綱」に基づく環境保全、公害防止のための調査・測定・分析を行った。
- ・深夜花火特別対策区域に警備員を配置し、巡回警備の充実を図った。
- ・生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、下水道認可区域外の地域での合併処理浄化槽の設置を推進した。
- ・「水道法」及び「小規模水道及び小規模受水槽水道に関する条例」に基づく届出受理、検査等による水道衛生対策を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,733	8,733	7,331		1,402
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
9節	事務補助嘱託員費用弁償			48
11節	消耗品費			304
	環境保全啓発小冊子等印刷製本費			94
	備品修繕料			14
12節	電信料			30
	飲料水水質検査等手数料			105
13節	自動車排出ガス等環境調査業務委託料			2,268
	河川水質調査業務委託料			499
	有害大気汚染物質分析業務委託料			395
	大気中二酸化窒素濃度調査試料分析業務委託料			317
	自動車騒音常時監視業務委託料			1,156
	深夜花火巡回警備業務委託料			1,065
19節	神奈川県県市環境保全事務連絡協議会負担金			8
	合併処理浄化槽設置補助金			0
主な特定財源				
	・国県支出金			237

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○まちの美化

**環境美化事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 まちの美化

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な生活環境の実現のため。

効果 散乱ごみ・不法投棄をさせないまちづくりの促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 不法投棄防止の啓発や巡回業務、市内に設置した観光ごみ等分別式容器のごみ回収業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,409	5,409	5,193		216

主な支出内訳

12節 電信料	77
不法投棄物(家電リサイクル法適応分)処理手数料	72
13節 観光ごみ等拠点回収業務委託料	4,782
花火大会翌日集積ごみ回収処理業務委託料	97
花火大会夜間特別拠点回収業務委託料	87
不法投棄物処理業務等委託料	78



(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○まちの美化

**美化運動事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち  
 分野 生活環境  
 施策の方針 まちの美化

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。

効果 落書きや、吸い殻などの散乱ごみがない美しいまちの形成が推進される。

【 事業の内容 】

- ・ごみの散乱をされない環境づくりの施策を行った。
- ・路上喫煙防止指導員を配置し、路上喫煙禁止区域を中心に屋外の公共の場所での喫煙の防止対策を行った。
- ・市民団体とともに市内一斉清掃を年2回行った。
- ・まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを行った。
- ・市民団体との協働により落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,136	11,136	9,804		1,332
主な支出内訳				
1節	路上喫煙防止指導員報酬 5人			4,464
	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
	まち美化推進協議会委員報酬 10人			174
8節	まち美化清掃活動奨励金			1,243
	まち美化推進員等報償費			260
9節	路上喫煙防止指導員費用弁償			426
	事務補助嘱託員費用弁償			55
	路上喫煙防止指導員旅費			162
11節	清掃用具等消耗品費			380
	印刷製本費			1
13節	喫煙場所灰皿清掃業務委託料			867
	路面啓発シート作成業務委託料			438
	クリーンアップごみ回収処理業務委託料			156
19節	落書きのないまちづくり事業負担金			150

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○まちの美化

**公衆トイレ清掃事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 まちの美化

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公衆トイレの維持、清掃を通じまちの美化を推進、良好な都市環境を向上させるため。

効果 快適で清潔なトイレの実現が図られる。

【 事業の内容 】

・公衆トイレ(39箇所)の日常清掃業務等を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,321	53,321	50,062		3,259
主な支出内訳				
11節 消耗品費				370
公衆トイレ電気料				1,483
公衆トイレ水道料				14,362
公衆トイレ維持修繕料				3,374
13節 公衆トイレ清掃業務委託料 39箇所				28,808
公衆トイレ消臭器保守点検業務委託料(オストメイト)				775
汚物用水中ポンプ保守点検及び汚水ポンプ槽内清掃浚渫土砂運搬業務委託料				497
浚渫土砂処分業務委託料				31
19節 公衆トイレ電気料負担金				362

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

**環境基本計画推進事業**

【 環境政策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市環境基本条例の3つの理念に基づき、鎌倉市環境基本計画を推進するため。

効果 環境共生都市の創造に向けた具体的な目標達成のために、市民・事業者・滞在者・行政が環境に関心を持ち、環境に対する責任と役割を理解し、環境保全活動に自ら取組み、その活動を広げ、社会全体に定着させる。

【 事業の内容 】

- ・「鎌倉市環境基本計画」を推進するため、鎌倉市環境審議会において、各施策の進捗状況に関する点検・評価を行い、計画に対する進行管理を図った。
- ・国のエネルギー施策の動向等を注視しながら、「鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画」の改定について研究した。
- ・地域における地球温暖化対策をはじめとする環境保全施策を推進するため、環境マネジメントシステムや環境教育の推進、緑のカーテン設置、雨水貯留槽設置費助成など環境保全行動の普及・啓発を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,733	5,733	4,922		811
主な支出内訳				
1節	環境審議会委員報酬 12人			348
	環境審議会部会委員報酬			0
	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
8節	かまくら環境保全推進会議委員謝礼			72
	環境審議会部会オブザーバー謝礼			0
	エコアクション21普及アドバイザー謝礼			10
	環境教育アドバイザー等講師謝礼			708
9節	環境審議会委員費用弁償			59
	事務補助嘱託員費用弁償			91
11節	消耗品費			186
13節	不要紙類一時保管業務委託料			389
	不要紙類回収運搬処理売却業務委託料			1,580
	歌碑維持管理業務委託料			0
19節	雨水貯留槽購入費補助金			451

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

**エネルギー計画推進事業**

【 環境政策課 】

※重点事業(事業CD:3-3-4-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 エネルギーの効率的な利用を促進し、再生可能エネルギーの導入に取り組むエネルギー計画を推進するため。

効果 環境にやさしい再生可能エネルギーの導入や効率的な利用が図られ、将来にわたって持続可能な循環型社会が実現する。

【 事業の内容 】

- ・鎌倉市省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入の促進に関する条例に基づき、鎌倉市エネルギー実施計画の策定を行った。
- ・「鎌倉市エネルギー施策推進委員会」によって、庁内で連携を図りながら、効果的なエネルギー施策に対する全庁的な取り組みを推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,677	21,929	19,018		2,911
主な支出内訳				
8節	環境保全促進助成事業講師謝礼			329
	専門家アドバイザー謝礼			47
11節	エネルギー基本計画に係る消耗品費			365
	環境保全促進助成事業消耗品費			47
	環境保全促進助成事業チラシ・ポスター印刷製本費			133
	啓発チラシ印刷製本費			124
13節	ワークショップ事業委託料			324
	鎌倉市エネルギー実施計画作成アドバイザー等委託料			419
	急速充電器保守点検委託料			117
15節	太陽光発電設備等設置工事請負費(グリーンニューデール基金事業)			15,579
19節	電気自動車駐車場料金免除負担金			187
	省エネルギーに係る協働事業負担金			54
	再生可能エネルギー・省エネ機器等補助金			1,293
主な特定財源				
	・国県支出金			11,134

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○海浜の環境保全

<b>海岸清掃事業</b>	【 環境保全課 】
---------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 海浜の環境保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な生活環境の実現のため。

効果 散乱ごみのない良好な海岸の形成が図られる。

【 事業の内容 】

・公益財団法人かながわ海岸美化財団への清掃事業費負担金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,553	15,553	15,553		0
<b>主な支出内訳</b>				
19節 公益財団法人かながわ海岸美化財団清掃事業費負担金				15,553
<b>主な特定財源</b>				
・国県支出金				14,682

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費**

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境総務担当を除く)・環境保全課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳		
職員給与費		157,305
・ 2節 給料 一般職		77,541
	一般職職員 18人 再任用(短時間) 4人	
・ 3節 職員手当等		56,048
	扶養手当	2,769
	地域手当	10,984
	通勤手当	2,503
	超過勤務手当	3,347
	休日給	38
	管理職手当	928
	特殊勤務手当	1,185
	期末勤勉手当	29,834
	住居手当	3,020
	児童手当	1,440
・ 4節 共済費		23,716
	市町村職員共済組合負担金	23,539
	雇用保険料	177

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

**衛生・害虫駆除事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 感染症予防法に基づき、市民の健康で安全かつ快適な生活のため環境衛生の向上に努めるため。

効果 不快害虫等の駆除による快適な生活環境の形成が図られる。

【 事業の内容 】

・ ユスリカなど不快害虫が発生する河川、排水路等の消毒、ねずみ・ハチ等昆虫の駆除相談・駆除業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,849	3,849	3,717		132

主な支出内訳

7節 有害虫駆除相談臨時的任用職員賃金	273
11節 害虫駆除用薬剤等消耗品費	2,278
車両等燃料費	380
備品修繕料	76
車両修繕料	493
13節 佐助墓地除草業務委託料	179
16節 原材料費	9
27節 自動車重量税	29

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○野生鳥獣等への対応

**犬の登録等事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 野生鳥獣等への対応

【 事業の目的 】

対象 犬、猫を所有する市民等

意図 狂犬病の発生予防、未登録犬の削減、犬、猫の適正飼育の推進のため。

効果 狂犬病予防注射接種率及び飼育者のマナー向上、未登録犬の削減を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 犬の鑑札、狂犬病予防注射済票を交付した。
- ・ 鎌倉市収納指定獣医師に、犬の鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を委託した。
- ・ 狂犬病予防集合注射を神奈川県獣医師会と共同で実施し、接種率の向上に努めた。
- ・ 犬の登録推進について、広報かまくら等に周知するとともに、動物病院と連携し未登録犬の解消に努めた。
- ・ 猫の不妊去勢手術を奨励し、飼い主のいない猫の増殖の防止を図った。
- ・ 犬、猫の飼育者のマナー向上のため、広報かまくら・犬猫のフン防止プレート配布などにより啓発を行うとともに、関係団体と連携し、マナー向上のための取り組みを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,408	4,408	3,947		461
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
7節	集合注射受付事務等臨時的任用職員賃金			356
9節	事務補助嘱託員費用弁償			66
11節	犬の登録事務等消耗品費			468
	印刷製本費			26
13節	犬の登録・注射促進協力等業務委託料			903
19節	湘南獣医師会補助金			171
	猫に対する不妊去勢手術補助金			729
	飼い主のいない猫対策事業補助金			200



(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○野生鳥獣等への対応

**鳥獣保護管理対策事業**

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 野生鳥獣等への対応

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 野生鳥獣の適正な保護及び管理のため。

効果 傷病野生鳥獣の治療のための捕獲を行うとともに、有害鳥獣による被害発生予防、被害原因除去と再発防止に努める。

【 事業の内容 】

- ・野生鳥獣の保護等に関する啓発を行うとともに、捕獲された傷病等野生鳥獣を県指定収容施設へ搬送した。
- ・アライグマ、ハクビシン、台湾リスなどいわゆる外来動物による生態系、生活環境等の被害の防止に係る説明・指導を行った。
- ・外来動物に係る被害の実地調査、捕獲の許可を行った。また、捕獲個体の処分業務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,125	8,125	8,021		104
主な支出内訳				
1節 事務補助嘱託員報酬 3人				3,077
9節 事務補助嘱託員費用弁償				195
11節 現場作業等消耗品費				328
13節 有害鳥獣駆除等業務委託料				4,421